京城日報

本紙定價　廣告料　發行所　京城太平通一丁目　合資會社京城日報社　發行兼編輯人　印刷人　電話番號

十二月十七日夕刊（朝夕併せて八頁）

◇首領講和拒絕聲明
獨逸スパルタカス團首領リープクネヒトは聲明して曰く『吾人は聯合國側との講和を拒絕し二週間內に獨逸現政府を顚覆すべし』と（チユーリツヒ電報）

◇休戰期間延長
既報の如く休戰委員は休戰期限を愈々一月十七日迄延長することに決定せり（倫敦電報）

◇白講和會議提案
倫敦來電＝白耳義外相は聲明して曰く白耳義は講和會議に於て河川自由通航及び一千八百三十九年失ひたるリンブルグ、ルクセンブルク諸州の還附を要求すべしと（東京特電）

◇參加國確保提議
瑞典は丁抹、瑞典に對し來る可き講和會議に國際聯盟並に海上に於ける損害賠償問題に關しスカンヂナビヤ諸國の參加を確保せん爲め其の手段を執らん事を提議せりと（倫敦電報）

◇英講和委員任命
英國首相ロイドジヨージ氏外相バルフオーア氏藏相ボナー、ロー氏は講和委員に任命されたり（香港電報）

◇商船監督車輛引渡
某所來電＝休戰延期の爲め且つ獨逸に糧食供給の爲め獨逸は聯合國に對し（一）獨逸港灣內に在る商船二百五十萬噸を聯合國の監督下に置く事（二）鐵道機關車五千輛貨車、客車十五萬輛自動車五千輛の交附は一月十八日迄に聯合國に實行する事を協定せりと（東京特電）

◇普勤王黨成立
普魯西ヘンリー親王は勤王黨の成立を宣したり尙勤王派の策略はトルンの要塞を包圍し赤旗を引下す可しと強要せりとの報あり（倫敦電報）

◇伯林戒嚴令施行
スパルタカス團騷擾の結果伯林に戒嚴令施行せられたり尙騷擾の結果二百廿名の死者及び十名の負傷者を出せり（チユーリツヒ電報）

◇獨議會召集準備
伯林來電に據れば獨逸帝國議會議長は議會召集の準備中なりと（倫敦電報）

◇メッツ暴動勃發
巴里來電＝メッツに暴動勃發し暴徒は獨逸人商店の硝子窓を破壞し商品を掠奪せり米國官憲は獨逸人を含む犯罪者に對して非常手段を講じ午後十時以後は一般に獨逸語の使用を禁じ佛國國旗に對しては佛國に於て行はるゝ習慣に從ひ之に敬禮すべき旨を告示せり（東京特電）

◇駐西獨逸大使罷免
西班牙に於て公表せらるゝ所に據れば獨逸政府は西班牙駐在獨逸大使ベルナード氏を罷免せり（マドリツド電報）

◇ヘーグ元帥宣言　英軍コロン橋頭堡占領著手
ヘーグ元帥公表に曰く我前進部隊は十二日ライン河を渡渉しコロン橋頭堡の占領に著手し夕刻に至りチベルカツセル、ザイグブレグ、チデンタール、チブライデット及びコロン一帶の線に到著せり尙元帥は宣言書を全英軍占領地域の住民に配布し『軍隊に對し暴行を働きたる者軍隊の貯藏品を濫費又は公共の事業を破壞したる者は死刑或は他の刑罰に處す可し』と警告し同時に『獨兵を隱匿したる者、ヘーグ元帥の命令に違反したる者或は敵と通信の方法を承知して之を告げざりし者は極刑に處す』と布告せり（倫敦電報）

◇セバストポール開放著手
戰鬪艦及び巡洋艦を以て成る聯合國の一艦隊は獨軍が露國の過激派と共同して全く攪亂し居たるセバストポール（黑海艦隊根據地）を開放すべく其行動を開始せり（巴里電報）

◇米軍隊復員割合
マーチ將軍の聲明に據れば米國軍隊の復員は每日一萬五千の除隊を出す割にて若し設備完備せば一日三萬の割合に增加し得可しと期待さる（紐育電報）

◇米大藏證券發行
在紐育森田財務官より高橋藏相宛來電に據れば米國大藏省は十二月十二日公債拂込用第二回大藏證券發行を發表せり其條件は發行價格五億フラン以上利率四分五厘證券日附十二月十九日償還期日明年五月廿日應募締切明日十二月廿六日なり（東京特電）

◇豫算內示會期
豫算內示會は來る二十日首相官邸に於て開會の事に決定せり（東京特電）

◇原首相歸京
原首相は十六日午後四時二十五分敦賀驛發列車にて歸京せり（東京特電）

◇中村都督東上期
中村關東都督は廿二日大連發當地經由にて東上の筈（大連特電）

◎吉會線本契約　草案既に出來
本年五月十八日前寺內內閣と支那政府との間に調印せられたる吉會（吉林會寧間）鐵道借款假契約は調印日より滿六箇月後即ち本月十七日迄本契約を締結すべき約束なるを以て我現政府當局に於ては過日臺灣、興業、朝鮮の三銀行代表者と協議を重ね、大體の契約案を作成したる由なるが尙ほ支那側と交涉を開始する迄に進捗せざるもの、如し又假りに支那側と既に交涉を開始したりとするも支那側の都合もあれば到底十七日迄には本契約を締結する能はざる可しと云ふ併し既に我國は支那側に一千萬圓の前渡しを爲したるのみならず契約の文面にては明日迄に本契約を締結せざれば之を無效とすると云ふが如き規定を設けざるを以て假令本月十七日迄に本契約を締結する能はずとするも之が爲めに本契約が無效に歸するが如き事は萬無かるべしと

◎政務總監設宴
山縣政務總監は每年の例に依り十七日午後六時若葉亭に總督府出入の記者團を招待し忘年會を催せり

◎振貯規則改正
郵便振替貯金規則中改正の件は十八日の官報にて發布大正八年一月一日より施行のこと、なりたるが右は遞信省に於て大正八年一月十五日より下關爲替貯金支局振替貯金口座を設置せるを以て第三條第一項中小樽爲替貯金支局の下に『下關爲替貯金支局』を加へたるものなり

◎定例長官會議
十七日午前十時より總督府第一會議室に於て定例長官會議開催山縣政務總監以下各部長官局長並に所屬官署長參集重要政務に就き審議する所ありたり

◎辭令
十二月十二日附左の通り辭令ありたり
總督府試補を命ず 內務部に於て事務を練習すべし　坂路英知

◎京管倉庫準備
來る二十一日より別項の如く滿鐵京城管理局にては內地行き連絡大貨物の受託發送方を改正したるが右の結果內地行連帶貨物多量の申込みある仁川南大門鎭南浦三驛の鐵道倉庫を擴張の必要あり鎭南浦にては民間倉庫の大部分を借上げ仁川にては稅關倉庫を借受け南大門に於ては通運その他に貸附けあたる松原運送店前の倉庫を何れも內地行き連帶貨物受託倉庫たらしむる事となりしが倉敷料等は從來の低率を維持することの事なり

◎內地行貨物受託方法改正　輸送計畫上重要の對策　安藤運輸課長談
滿鐵京城管理局にては來る二十一日より朝鮮線各驛に於ける內地行連絡大貨物の受託發送方を改正する事となりしがその主眼は空貨車込みの弊を除去し滯貨の整理を行はんとする重要のものたりその要點に付滿鐵京城管理局安藤課長は曰く內地連帶貨物は各驛に於て直ちに發送し得ざる場合に於ても從來は現品を

▲荷主の倉庫　其の他に留保したるまゝ之を在荷として處理し發送の承認をなし來りたるも此の方法は實驗によれば現品なく又數量の不足する等往々之に信を置き難きことあり然も一々之を査發する事も困難の事情あり其の結果は輸送計畫に齟齬を生ぜしめ又善良なる荷主に不利を蒙らしめたる事ありたるに鑑み倉庫營業驛に於ては現品を發送預りとして驛に提供を受け之を受諾し置き始めて發送の承認をなす事に改めたり尤も現品を提供して運送の申込ありたる時直ちに發送し得る時は之を發送預りとなすの必要なきは勿論なるも昨今の如く內地行の滯貨多數にして之が發送に闘し本部に於て

▲發送順次　を承認するや發送する時期に於ては結局內地行は發送預かりの外取扱ひ得ざる事となるは已を得ざる次第なり尙改正法によれば倉庫を所有し居るものは倉敷料を支拂ひ發送預かりとなし且つ倉庫なき驛に於ては之を野積となさゞるを得ざる事となり此の點より言はゞ不利益を蒙る譯なるも鐵道に於ては現今の狀態にては此以上の施設をなし得ざる事情に就て一般の諒察を乞ひ同時に荷主側よりは相當倉庫を提供せらるゝに於ては鐵道は喜んで之が利用を怠らざるべし因に元來運送の申し込は現品の提供を要するものにて從來の方法は全く機宜の處置たる事の諒解を求めざるべからず（非倉庫營業驛にては止むを得ず從來の在荷主義に依る）

▲受託制限　從來は在荷こしては無制限に其の數量を認めたるも發送に二箇月又は三箇月以上を要するものを認むるは計數を大ならしめ徒らに滯貨の聲を大にするのみにて實益なく却つて此の間に弊害を生ずるの虞なしとせざるに依り之を改め受託又は在荷數量の最大限度を一箇月間に發送し得べき豫定數量により之を定めたり

▲發送期日豫告　從來は發送承認見込期日を荷主に豫告せざりしも荷主より屢此の期日に就て照會せらる、事あり商業の實際に於ても滯貨多數の場合に於ても最も必要の事なるべきにより今回發送見込期日を荷主に豫告する事となりたり

◎預金利子改正問題　鮮銀某重役談
▲鮮銀利子低下　東京並に大阪の銀行は預金爭奪防止の意味より預金利子の協定を行ひ向後嚴守する事となれりその結果朝鮮銀行（內地支店を除く）の預金利子は定期に於て大阪東京の表高と相等しく當座特當は左の如き比較を現はし大阪より特當二厘安なれど東京に比すれば當座は反つて二厘高を示せり

預金別	鮮銀	大阪	東京
定期預金	年五五厘	年五五厘	年五五厘
當座預金	日歩六厘	日歩六厘	日歩八厘
特別當座	一二厘	一〇厘	一二厘

▲鮮銀引上如何　然らば朝鮮銀行の預金利子は引上げざる可からざるや理論より見れば內地銀行の改正に追隨するを至當とすべきが朝鮮銀行は中央銀行にて預金吸收を事とする必要なく更に十月定期五厘當座特當二厘の引上を實行せる矢先きて俄に又復引上の擧に出づべき必要ありやは一考を要するもの、如く予一個の考へにては姑く金融界の形勢を見若し鮮銀が金利を引上げざれば朝鮮の金融調節上遺憾の點多く預金の內地流出を來す虞れにてもなき限り据置くを可とすべしと考へ居れり

▲各銀行協定　聞くに京城組合銀行の預金利子協定嚴守問題は如何と云ふに京城銀行間に於ける預金爭奪の競爭は若干之れなきに非ず然も東京大阪その他內地主要都市の如く激甚ならず又弊害も甚しからざるに付制裁を設けてその爭奪防止を行ふの必要ありとは思はれず凡そ何事によらず競爭は進步の階梯たり銀行預金の如きも全然競爭を排するは必ずしも可なりと云ふべからず唯銀行が前述の如き事情により預金利子の引上を實行せば各銀行共相當額の引上げは必要ならんか

◎今村財務官發期
京中の今村駐露財務官は十七日出發の豫定なりしも微恙のため十八日午前九時五十分發列車にて北行すべし

◎東公使館附武官
新任支那公使館附武官東少將は十八日夜南大門驛著入京一泊の上赴任の筈なり

人事消息
▲松木幹一郎氏（山下汽船會社副社長）十六日滿洲より南行午後七時五十分南大門驛通過釜山に向ふ
▲橫山治生氏（鮮銀支店長）支店長會議の爲め上京中の處十六日歸京
▲相田騰氏（鐵道局管理課長）十七日朝釜山上陸北行（釜山特電）
▲松本秀文氏（平壤鮮銀技師）入京中の所十七日朝歸北
▲井內勇氏（鮮銀調査局長）十七日朝北行ハルビンへ
▲細井肇氏（東京朝日記者）永年同社にありし氏は今回退社せり
▲岩谷朝鮮常務　十七日朝京城發奉天へ
▲長谷川義雄氏（西鮮日報社長）十七日歸任
▲仁木義伯氏（畫家）京城ホテル滯在中の所此程妙心寺に移轉
▲松崎朝鮮專務　社用を帶び十七日東上
▲吉野京拓奉天支店長　京城支店と連絡打合せの爲め十七日夜入京數日間滯在の豫定

◎仁川期米不勢
出廻增加による各地正米の軟化と買方の活躍とは相俟つて十六日後場以來仁川期米を不勢ならしめ十七日は前場中限三十一圓二十錢先限寄り附け三十圓九十五錢を高値とし引値は八十六錢に押し安保ち合の裡に散會せり

◎司法官試驗成績
司法官試補試驗は嚮に總督府に於て施行せられたるが受驗者四名中三名合格者に對しては夫々合格證書を授與せりと

◎鈴木長官出發
鈴木度支部長官は豫報の如く十七日午前八時四十分南大門驛發列車にて東上の途に就けり

◎國分次官通過
李王職次官國分象太郎氏は十六日夜釜山上陸ホテルに一泊の上十七日午前十時半發列車にて歸京す（釜山特電）

◎棉作第二期計畫（二）
二十五萬町歩を擴張し二億五千萬斤の生產を得んこす

▼計畫事項（其二）
▲棉作反別の擴張を計る事　朝鮮に於ける棉作適地と認むべき地方の熟田面積は二百二萬四千六百五十八町歩、開墾利用し得べき未墾地面積四十七萬百六十町歩、旱魃畓二十五萬二千四十四町歩を算するを以て棉作擴張の餘地甚だ多きが如しと雖も悉く棉花を栽培して食料の自給を危くする事能はざるは勿論なるのみならず陸地棉は農民に取りては新規作物なるを以て培養獎勵は容易の業にあらず加之開墾地目變換等の如き特別の費用を要すべき方法に付いては資力に乏しき朝鮮の農家に對し多きを望むべからざるを以て右棉作適地の內今後十箇年に於て確實に擴張し得べしと認めらるゝ反別を熟田に付するもの九萬七千町歩、未墾地に依るもの二萬七千町歩、旱魃畓の地目變換に依るもの一萬一千町歩合計十三萬五千町歩と計算せり其の計算の基礎とする處は（一）熟田に於ける棉作の改良にして熟田に於ける擴張可能面積の推定は陸地棉に在りては第一期計畫に於て既に充分の擴張行はれたりと認むべき

▲全羅南道數郡に於ける熟田總面積に對する棉作反別の步合を標準とし陸地棉作の獎勵を爲すべき各道の熟田面積に對する棉作可能步合を推定し之れに氣候風土に稽へ十年後に於ける各部に就き其の趨勢を推定し之れに依り算定集計したり在來棉の擴張可能面積の推定は慶北、忠北二道に在りては其氣候風土陸地棉に好適せざる北方數郡に京畿、黃海、平南、平北の四道に在りては從來在來棉の好適地こして認めらるゝ地方及棉花搬出の便否を顧慮し各道に付適當なる數郡を選定し各其の地方に於ける各種の事情を參酌し十年後に於ける熟田に對する

▲棉作反別步合を推定して之を定めたり江原道、成鏡南北道に對しては風土及び運搬の關係上當分棉作の獎勵を行はず右に依り計算せる熟田に於ける棉作擴張可能面積左の如し

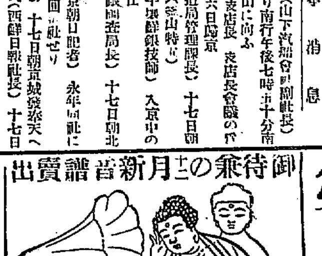
熟田面積	二、〇二四、六五八町
內　陸地棉擴張可能面積	六四、〇〇〇町
在來棉擴張可能面積	三三、〇〇〇町
合計	九七、〇〇〇町

（二）林野未墾地の開墾に依る棉作の擴張を見るに之に關しては擴張を得べき面積の何等恃るべき基本的基礎なしと雖も今朝鮮に於ける山麓緩傾斜地四百七十萬町歩の內其一割は開墾利用し得べき面積と推定し右開墾見込面積の內棉花の栽培を行ひ得べき割合に付いては最も棉作に好適する

▲全羅南道に於て一割こ推定し之を標準とし各道に於ける氣候風土農民の資力及び勞力等を參酌し慶尙南道を九分慶尙北道を八分とし其他各道に於ける事情を斟酌して其率を推定し開墾利用可能面積四十七萬百六十町歩なり（三）旱魃畓の地目變換に依る棉作擴張を見るに朝鮮に於ける現時の畓中其の約七割は灌漑水不充分なる所謂天水畓にして此等天水畓の內反當り玄米收量五斗乃至六斗を出さゞるものに在りては假りに米價一石十五圓こするも一反步の總收入八九圓に過ぎざる計算となるを以て此等の畓に對しては水利改善の實行はれ難きものとすれば氣候風土及び地勢の適する限り米作を廢し地目變換を行ひ棉作を行はしむる方有利なる場合少からざる可し然れ共各天水畓に付具體的なる調査資料なく從つて天水畓に於ける棉作擴張面積を推定する事困難なりこ雖も、林野未墾地利用こ同じく其の地方に於る各種の事情を參酌し全羅南道に於ては風土最も棉作に適し畓面積も亦多きを以て近き將來に於て水利改善の見込なき旱魃畓の一割に對し地目變換を爲し棉作を行はしむるは左のみ難事ならずこ認定し慶尙南北道は其率を半減して五分こし全羅北道は更に其の率を減じて二分五厘こし忠清南道は一分こし忠清北道及び其他の道に在りては之を見合すこし結局旱魃畓利用面積を決定すれば將來改良の見込みなき旱魃畓面積二十五萬二千四十四町一に對し地目變換を行ひ棉作に利用すべき豫定面積は一萬一千町歩なり

八面鋒
◇支那南方の屁理窟は今に始りたるにあらざるも、今こ爲りても猶善後會議の名を避け、和平會議と稱さざるべからずなど、固執し居るは、誠に齒すべからざる痼疾といはざるべからず。
◇南方は北京政府を認めず、從つて徐總統も錢總理をも、個人こして對手こ爲すといふに至りては、自ら支那を國際上の除外者こ爲さんこするものにしてい不見識も亦甚だし、
◇南方は北京政府を認めず、北方は廣東政府を認めず、畢竟支那の喧嘩は、個人同士の屁合こ見ざるべからず。隨分馬鹿氣たる次第ならずや。
◇たこひ南方者のいふ如く、北京政府を約法違背の組織こするも、現に列國が正當政府こして國際の交涉を爲しつゝある以上は、今更自ら求めて國家を破壞するにも及ばざるべし。殊に南方政府なるものは、交戰團體こしても認められざる今日、自分の國は無政府でござるこ吹聽するも馬鹿の骨頂なり。
◇殊に可笑しきは南方より代表者こして講和會議に伍廷芳、孫文、王正廷、汪兆銘、伍朝樞の五名を送るこいふここなり。彼等は如何なる資格を以て列國委員の間に割込まんこするの意なりや。
◇彼等は豐言すらく、米國は支那南方が歐洲平和會議に代表を派遣することを認諾せりこ。是も眉唾もの、假し米國が脫線的に之を認諾せりこも、他の列邦はまさかに交戰團體たらざる南方代表の列席を許容する筈なし。
◇それよりも南方は先づ和平提議を撤去し、例の民族自決主義の下に斷然北方こ分離する方が捷徑ならずや。困つた代物こいふべき也

御慶典記念　頒布員募集
李王世子垠殿下　梨本宮方子女王殿下　御双立御肖像＝表裝本仕立
同　上＝寫色御寫眞＝額面用
右頒布員至急募集す
希望者は參錢郵券封入至急本會へ申込まる可し直に規則書送る規定の人員を超過する時は申込を謝絕する事あるべし尙現品見本入用の向きは實費金四十錢送付ありたし
頒布所　東京市淺草區西三筋町卅五　日鮮慶典奉祝會（電略キ又はキタ）

御待兼の十二月新音譜賣出


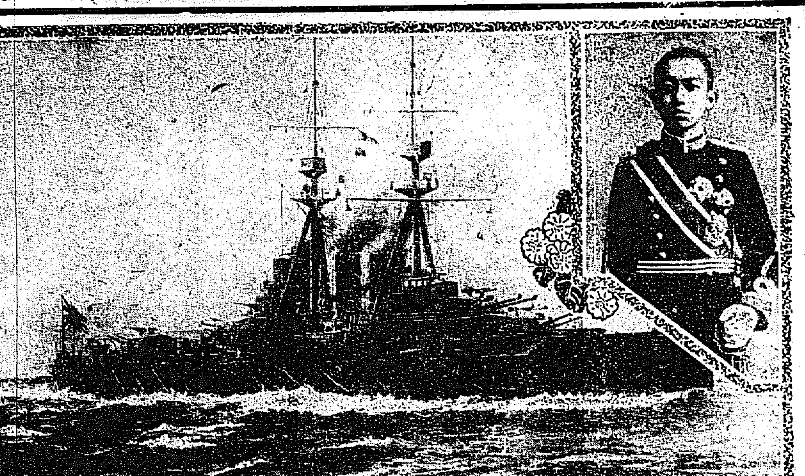
俚謠　金山節　盛岡
和洋合奏　アイヤ節　小唄あやめ浴衣　杵屋社中
活動說明　神の娘　染井三郎
滑稽音曲　文句入都々逸　五目浪花節　バンカラ新坊　三味線兆三郎
淸元　喜撰　淸元喜久太夫
義太夫　帶屋の段　竹本鯛太夫
琴　色七福神　中村六三郎
芝居噺　忠臣藏十二ヶ月　中村兵藏
京城本町二丁目一九　日本蓄音器商會　電話一一八三　振替京城六八四

御歲暮には　白砂糖を……
俵賣りも致します
京城本町　大和軒　電話四八九番

御進物は●本場みかんに限る
●御贈答品は品種各種取揃あり有りふれたるみかんと同一視する勿れ
●本年は三箱以上は卸賣値段にて迅速配達可仕候
內外　果實　青物　海產物　雜穀　委託販賣
果實青物委託販賣　問屋　岩城商會　京城南米倉町
振替京城一〇〇六番　電話八四二番
大紀州柑橘紀州柑園組合指定問屋・有隣生命保險株式會社京城代理店

資本金參百萬圓
明治三十八年設立
當銀行ハ預金、貸金、爲替等ノ一般銀行業務ヲ確實親切ニ取扱申候
株式會社　漢城銀行　京城府南大門通壹丁目十四番地
長　男爵　李允用
專務取締役　韓相龍
支配人　石鎭衡
電話長六、〇一一番
支店　水原、平壤、大田、開城、南大門
出張所　釜山鎭、鍾路、東幕

◇聯合國へ ‖(御訪問の途にある)皇太子殿下と御乘艦『金剛』



○川崎造船所 千萬圓を提供す ‖松方社長の獨斷處分を總會で可決‖ 四百萬圓を職工等に……

川崎造船所社長松方幸次郎氏が突如千萬圓の獨斷處分を重役讓に要求し同社に於て開かれたる大株主會に之が提案をなしたる處議論百出紛糾一する所を知らざりしが結局萬事松方氏の意の儘に任す事に決したるが右一千萬圓の處分に就いて聞くに此の一千萬圓の内三百七十五萬圓は現金を以て從業員又は曾て從業員たりし功勞者及び其遺族に對する

▲特別賞與 として夫々分配し殘額百二十五萬圓を重役に五百萬圓を株主に對し功勞株として提供すべく之を要するに勞働者保護資金に充當せんとする金は千萬圓の内株主重役に對する合計六百廿五萬圓を控除せし殘額三百七十五萬圓なるが何時如何なる時機に如何に分配さるゝかは全然松方社長の

▲任意處分 に任する處なり又同社は更に此時に際し當期利益金千六百餘萬圓の内より五十萬圓を奬學資金として工科大學生三十五名乃至五十名に又高等工業學生に對し七十五名乃至百名を限り學費を補助する外更に功勞從業員子弟教育資金として五十萬圓を夫々補助する外今次神戸市に設立さるべき村野氏主唱の

▲社弟學校 に對し三十萬圓を寄附する事に内定し來る廿九日開會の總會に提議さるべきが彼の利曾社が斯く職工救濟に又は社會育英事業に對し其利益處分案に明記して之を株主總會の決議に訴へんとするもの我國未曾有の事と云ふべし

▽儲けたら…… 分けるのが 當然だ 松方社長曰く

右に就き松方社長は語って曰く『勞働問題と稱し社會政策と云ふも結局金の問題にして彼等の團結はストライキとなり暴徒と化す皆悉く金なり而も我國に於ける資本家對勞働者の關係は頗る圓滑を缺けるやの感あり予は此全く誤れる世の勞働問題を根本的に解決したく努力せんとするものにして偶々予が歸朝早々第一着手として斯の如き計畫を爲したりとて其如何なるかと云ふに若しくば歐米の例に倣ひたりなど云ふは餘りの皮相にして此擧は予本來の素志なり何等歐米に倣ひしものに非ず儲けただけを利益の均霑を多からしむるは正當なる處置にして是れ軈て我社會問題を解決すべき根本義ならずや

◇特使宮殿下 米國の御動靜

東伏見宮依仁親王殿下には米國官民の懇篤なる接待に對し頗る滿足を感ぜられ米人の温情と率直なるを悦ばれたり八日殿下は劇場に活動寫眞を御觀覽あり副大統領其他同伴せり(華盛頓電報)

○匈國首相 自殺を企つ

匈牙利國首相カロリー伯は意氣銷沈の結果十五日自殺を企てたり(アムステルダム電報)

▽殺害か プラーグにて

匈國首相自殺別報 浦鹽來電チェック、スロヴァック政府と交渉の爲めプラーグに赴きし匈牙利首相カロリー伯は同地に於て殺害せられたりと傳ふ前後の模樣は不明なり(北京特電)

○中越高木驛 破壞さる 汽車衝突して ◇死傷者無し

十六日午前十一時五十分中越線高木驛にて客車と貨車衝突して停車場を滅茶々々に破損し待合室事務室宿直室も亦破壞されたるも死傷者を出さず(東京特電)

○熱湯を…… 浴びて即死六名 蒸汽パイプ分離して 鞍山製鐵所の椿事

十五日午後二時滿鐵鞍山站製鐵所構内機關室より發電所に通ずる十四吋蒸汽パイプの接續點突然分離し其場に居合せたる日本人と支那人十六名全身に蒸氣熱湯を浴び福岡生れ奧園岩二郎外支那人五名は即死し尚生命覺束無き者數名あり(大連特電)

○自敍傳的辯明書 を起草してゐた 前獨帝の自殺未遂は事實か

倫敦來電‖前獨帝が自殺せんとして其隨員の爲めに妨げられて果さず隨員は負傷せりとの報道は前獨帝現下の境遇並に彼が自敍傳的辯明書を起草しつゝある事實に徵して眞實なりと解せらる(東京特電)

○安東縣近事

[illegible] して盛大なる披露宴を張れり ▲東亞木材移轉 東亞木材株式會[illegible]社の重役其他を中心として安東縣に於て資本金四百十萬圓の商事株[illegible]最近漸々出廻りを見るに至りし本年の明太魚の卵は例年に無き高値[illegible]相場にして前年に比し倍以上の騰貴を見るに至れり之れが原因は[illegible]を改正して全々勞銀と明太魚の卵を區別せしを以て自然相場を高騰せしむるに至りしものなりと云ふ

▲十六日朝入港新羅丸上陸一二三等客 一等(十一名)高島文武、町崎孝三郎、良田ひさ、岩坡正一、同たえ、岡弘、[illegible] 山川隆次、田邊信夫、那須なほ、山野さわ、前田しげ、[illegible]三、明月謙、長瀧武司、松浦保三、齋藤平吉、一戸[illegible]、等客[illegible]

▲十六日午後入港對馬丸上陸一二三等客 一等(九名)間瀬勇次郎、田中昌郎、竹内[illegible]

○薄井伍長以下戰死 山東砂子口にて海賊船と戰ひ ◇……激戰死者三名負傷五名を出す

この際三十名の海賊團勞山灣に上陸せんとするの報我軍上陸兵分隊に達したるより同隊にては直ちに二隻のランチに下士六名宛を分乘せしめ是を擊攘せしめんとしたるに十四日午後七時砂子口附近にて敵の戎克船と遭遇したれば茲に双方火蓋を切って決戰したるに我ランチにては彈丸を打ち盡して如何とも爲す能はず遂に薄井伍長以下三名の戰死者と五名の負傷者を出すにいたれり折柄附近碇泊中の練習艦隊より二隻のランチにて應援隊を出し又津田憲兵隊長も三十名の部下を率ゐて現場に急行せり十五日は更に憲兵細川にて海陸を搜索中なり(青島特電)

○練習艦隊旅順へ

練習艦隊は十五日朝旅順に向け出發せり(青島特電)

○某外國の紙幣僞造 福岡で發覺さる

福岡縣遠賀郡大分村住浦上登(三九)は去る十一月十日頃より福岡市に入込み市外千代町田口印刷所に於て某外國の十圓紙幣五萬圓を僞造せんと計畫中福岡署の知る所となり十四日夜一時半其宿泊せる大學通り吉田方にて取押へられ十五日檢事局に送られたり(福岡電報)

○戰場の樣な郵便局 年賀郵便は昨年の倍 ◇……その外小包も電信も非常な激增 閉口して居る配達人

歳末愈々押し詰まって郵便局は恰も戰場のやうである十五日からは年賀郵便の特別取扱を開始したが世間の景氣が好い爲め今年は殊く許りの激增で去年の十二月十五日は五千通の引受けであったがこの十五日は恰度その倍數の

▼一萬通に 達した然も激增したものは年賀郵便だけではない小包も十五日一日だけで昨年よりは五百個の增加電信も昨年十二月中旬の一日分は一萬五千宛であったが今年は二萬千以上と云ふ大激增なのでその繁忙さ加減は實際想像以上である、服部局長は語って曰くこの趨勢になると今年末の通信事業は餘程素晴らしい景氣であらうと想はる、唯茲に聊か懸念に堪へないのは寒氣の點である

▼寒氣が酷 いと書くのに億劫になる爲か自然年賀郵便の如きは減退するやうである、それに第一局外に出て集配に從事する者の勞苦が甚だしい爲め業務上一大障害を被る事になる、現に昨今でも夜半過ぎの電報を配達する際は何家でも皆寢入込の事とて容易に戸が開かなくなる程叩き起しても却々起きて來ない殊に商店迄になると歳末盜難等に對する警戒を嚴重にする向多く漸く起きて來ても一旦は戸の隙間から外部を窺ひ集配人たることを確認したる上戸を開く爲め一家への電報配達に非常に

▼時間を費 すやうである甚だしいのは最初警固で以て戸を叩いて居る中警固が痛くなり石を拾はうとすれば固く凍り付いて取れないので到頭靴を脱いで戸を叩くなど非常に手間取った爲め一家の配達に十分以上を費した實例もあり配達人は何れも閉口して居る近來の電報は十中八九まで金錢上の問題と不着荷物の督促であるが廿日以後は月給取の

▼電信送金 爲替が雨の如く繁くなる更に角局の内外共愈繁忙の氣勢が漲って來た。

○井上博士次男の横領 藝妓富奴の爲

文學博士井上哲次郎氏の次男頼之(三二)は會社創立の募集金中より六千圓を横領し名古屋市の藝妓富奴に現を抜かし豪遊し居たるを同市署にて探知し十六日午後刑事に取押へられ目下嚴重取調中なりと(東京特電)

○少年少女を射殺す 過って獵銃で

茨城縣東茨城郡白河村小學校生徒坂臣幸次郎(一三)は十三日、同村倉田繁太郎の獵銃を弄び、過って自宅の臺所に働き居りし雇人小林千代(一五)を射殺したりと(水戸電報)

○大内青巒氏逝去す

私立東洋大學長大内青巒氏は十六日午前一時逝去せり(東京特電)

▲略歴 大内青巒氏は舊仙臺藩士大内權左衛門の三男にして弘化二年四月十七日を以て生る初め水戸の人小山田平の門に學び明治七年報知新聞を創刊し更に明教新誌を發行し又本願寺に聘せられて僧侶の學事を監督し後樂善會、育嬰院、扶濟會等を起し公益の爲めに盡する所多く常に著作と講說とにより尊王奉佛主義の鼓吹に努む著書數百の多きに達す晩年に推されて東洋大學長となり鋭意同大學の爲め盡瘁し居たり享年七十五歲

○支拂金横領 藏鮮を胡路ついた末 大連で捕はる

京城府東京市赤坂區一ツ木町五十一番地千原昌訓(二)は本年四月五月頃立山に渡來し土木請負業西田等平方に身を任せ苦力の監督其他店務に從事し居りし中十月廿五日下請負人に支拂ふべき三百七十圓を受取つたる儘逃走し奉天、安東、義州仁川、京城と徘徊し十一月十五日更に大連に渡り胡路つき居る處を大連民政署の刑事に怪しまれ引致の上前記惡所爲を觀破せられ罪狀自白により目下鞍山警務支署に取調中(鞍山)

○長阪死刑執行 ‖蔚山白骨事件の犯人‖ 十四日午前十一時西大門監獄にて

蔚山白骨事件として社界の耳目を聳動せしめた彼の蔚山郡城南面雜貨及び瓦製造業坂本源吉を殺害し同人の所有財產を强奪せる犯人原籍愛知縣西加茂郡石野村當時源吉方使用人長阪七太郎(三一)は去る大正二年四月二十五日釜山地方法院の豫審に附され六年二月十六日死刑の宣告を受けたるを不服として控訴二回上告二回をなしたるも何れも棄却又は破棄されたるが尚ほ不服として再審二回を申出たるも遂に成立たず十四日午前十一時水野覆審法院檢事柿原典獄立會の上西大門監獄に於て遂に死刑を執行されたり

▽十四分間で 絶命

十一時西大門監獄の絞首臺に引出されたる長阪七太郎は顏色憔悴して生きたる人間とも思はれず柿原典獄は先づ死刑執行を申渡して遺言なきやと聞けば有りますと答へて左の如き遺言をした『釜山の佐々木辯護士には大變お世話になって感謝の言葉がない親戚の者から厚く御禮を申述て異れる樣又私は自分の屍體を醫學研究資料として提供し度い』と岩永教誨師の教誨があって從容として絞首臺上の人となり十四分間にて絶命した

▽死體を解剖 本十七日總督府醫院にて

柿原典獄は右遺言に基づき早速總督府醫院に解剖を申出たので同院でも快諾し十七日午後一時半より同院解剖室に於て稻本醫官執刀の下に中村覆審法院檢事長柿原典獄八柳監獄醫務所長立會の上病理的解剖をした

○春場所 新番附 豫想 一月五日に發表

大正八年一月場所も此處三週間餘りと切迫した本年夏場所の成績により一月五日發表さるゝ新番附を豫想すると東方は横綱大錦が張出されて新横綱

◈栃木山 は正位に据はらしく七つ勝越の常の花は關脇に昇進し對馬洋四つ勝ち越しで張出し關脇となり宮城山も勝越し四つなれば當然小結びの榮位に復し福柳大門岩等は轡を並べて躍進すべしそして西方は千葉四つ星を殘し朝潮亦陰星とも四つの勝越なれば貸星の少い

◈朝汐を 正位に置くが順當なるべく結局千葉ヶ嵜と入替ればつ負越の大潮が三段に辷り落る外なく關脇には錦島が復活し小結は大鳴門其他清瀨川、藤の川等成績順に五六枚を飛ぶ譯にて結局

東 方		西 方	
張出關脇	對馬洋	張出大關	伊勢濱
張出横綱	大錦	同	千葉崎
横綱	栃木山	横綱	鳳
大關	九州山	大關	朝潮
關脇	常の花	關脇	錦島
小結	宮城山	小結	大鳴門
前頭	福柳	前頭	三杉磯
同	大門岩	同	清瀨川
同	源氏山	同	藤の川
同	駒泉	同	大潮
同	御西山	同	紅葉川
同	釋迦嶽	同	黑瀨川
同	大の里	同	琴ケ浦
同	兩國	同	大戸平
同	一湊	同	翔高山
同	岩木山	同	明石
同	錦洋	同	敷島
同	綾川	同	鬼鹿毛
同	八甲山	同	浦の濱
同	大の高	同	矢筈山
同	宇都山	同	士州山
同	逆鉾	同	柏戸

の如き番附面を現ずべきか(東京特電)

○大阪相撲 初日は十一日

◇元氣な宮城山◇ 大阪大相撲來春場所は既報十日初日とありしは誤りにて五日番附發表、十日土俵祭、十一日初日と決定したり(場所は矢張り千日前)而して目下播州にて興行中の大錦小染川組、東京朝潮組と

◇合併 して伊勢にある宮城山組、東京大鳴門組と合併して前橋にある陣幕不知火組、淡路にある日出山時ヶ嶽組は何れも二十日頃歸阪直ちに稽古に取掛るべきが近時メキメキ强味を增し春場所の活躍を期待されつゝある宮城山を最とし加古川、大錦小染川、大泉等なりと尚今回は東西入れ替となり新東方にては宮城山は依然正大關、新西方にては大錦

◇横綱 專門となり朝日山正大關に直り小染川張出に廻る筈なりと因に南地楠席主人古谷安次郎、同子方浜滑田米次郎の兩人は今回木戸御免となりたるが前者は二十八年間、後者は二十五年間に亘る熱心家なりと

○男女八名の大者博 何れも千圓内外の現金を所持す

◇罰金百圓也

十七日午前零時半頃古市町料理店吉野園事松井米吉方に於て賭博開帳中の由を同町派出所詰小林巡査が探知し本町署より原、齋藤の兩巡查及び劉巡查補の應援を求めて現場に踏込みたるに果して同家溫突改造離れ座敷に於て

◇男女八名 が同座して花札を弄び銀日花と稱する賭博に熱中し居たるにより難なく一同を逮捕し現場に在りし賭錢廿圓及び其他證據物品を押收して本署に引上たるが右博徒は原籍北海道京城旭町一丁目三十四番地無職高橋金吾(五九)原籍滋賀縣當時京城旭町一丁目百七十九番地材木商川澄丞次郎(四)原籍長崎縣當時旭町一丁目卅四番地高橋金吾の妻久保田いの(三)原籍廣島縣當時京城黄金町二丁目百三十七番地材木商山香正吉(四)原籍廣島縣當時京城古市町五十七番地紙野商會店員市川眞爾(三)原籍山口縣當時明治町二丁目七十三番地飲食店業西山みつ(三九)原籍廣島縣當時京城南米倉町二十一番地魚商岩見宮吉(四二)原籍廣島縣當時京城古市町十七番地料理店營業吉野園事松井米吉(四)の八名にして彼等は何れも

◇千圓内外 の現金を持参して大仕掛の賭博を働き居りたるものなり右八名中川澄、高橋、山香、市川、岩見の五名は各罰金百圓、松井は罰金八十圓、西山みつは罰金三十圓に處せられ久保田いのは無罪放還されたり

○京倶名刺交換會

京城倶樂部に於ては來年一月一日午前九時より午後四時迄の間に於て各倶樂部員の名刺交換會を開き相當酒肴の設備もある由なるが尚新年に於ける廻禮は評議員の申合せに依り絕對に之を廢するとこせり

○柔道稽古納

講道館朝鮮支部に於ては來る二十八日を以て稽古納めとし當日は午後一時より本年最終の紅白勝負を擧行し右終つて茶話會を催す由猶明年の稽古始は一月六日を以て擧行し追つて寒稽古を盛大に行ふ豫定なり

○軍人會評議會

京城在鄕軍人分會にては十六日午後八時より長谷川町銀行集會所に於て評議會開催出席者は川津、森山、本吉、安井、馬場、扶(太)坂元、工藤、扶(唯)大島、廿樂、太齊、中淵の各評議員及び宇野分會相談役にして山內分會長病氣缺席の爲め工藤評議員議長代理として議長席に就き

第一案 明治神宮獻木の件は獻木代金、運搬稱付け謝禮等諸費用を出に決す(此時二宮分會副長出席し議長を交代す)次に

第二案 第二回分會員表彰並推薦の件は之れを分會長に一任し正會員中表彰に入るや否やは評議員中の表彰(?)評議したしと述べ二三評論ありしも結局本吉案の通り大多數を以て可決更に正會員中の表彰すべきものは評議會に於て評議したしと述べ今期表彰を案中すべきものを推薦可決す

第三案 酉肥の年末賞與の件を附議し支出を可決して散會したるは十時頃なりき

○婦人敬愛會 若草町曹洞宗別院にては十八日午後二時より婦人敬愛會を開催する由命八大人說敎の講發あり

演藝案內

米國ユニヴァーサル會社特約 一手代理店
早川演藝部直營 活動寫眞常設館 有樂館 電話(本)三〇五番
▲十七日より新作品公開
米國ユニヴァーサル社週報
▲喜劇 美人舞踏會 全二卷
米國ユニヴァーサル社ゴールドシール
▲教育參考 寶窟アーモア 全一卷
米國ユニヴァーサル會社 ジューン作映畫
◈大活劇 小大尉冒險 全三卷
米國ユニヴァーサル會社バッタフライ作品 悲劇 漁する美人の胸
◈探偵悲劇 無言の婦人 全五卷
名女優メーリー・マクラーレン嬢出演
▲新喜劇 毒繪具 連續出演

本町一丁目 電話一五〇〇 壽館
英國軒ハレー一行
特別大勉强 一金拾錢均一

大然色活動寫眞會社京城出張所一手代理店
電話(晝間)二三六・(夜間)二三六三 黄金館
▲十三日より全部差替
◈連續 大秘密 第十三篇 第十四篇
◈觀音靈驗記
天治會社の大傑作天下一品撮影の巧妙なるは見て知るべし

京城明治町 電話二六〇 浪花館
浪花節競技大會
▲十二月二十日より(十三日目)

本町五丁目 電話三一八 文樂座
浪花節朝鮮劇一行
十六日第五回目替 午後六時開演
切狂言義士劇 前狂言野狐三次

一千反限り 新機 高貴織 十八金色指環進呈
高貴織が一圓七十錢で買へるとは原料の高き今日嘘のやうだが現に過去七年間呉服の格安亂賣で評判を取った東京市日本橋區本石町一丁目吳服問屋關谷商店が最新流行新機高貴織を前記の廉値で投賣しつゝあるが日々羽根が生へて飛ぶ大賣行柄合も地質も一見高價の本場物に負ぬ上等でタッタ二圓七十錢、特別上製乙號三圓二十錢同甲號四圓二十錢と云ふ風變りた大安賣は損なりけり且大賣出しの記念としてメッキでなき正金代用に適ふ不思議の十八金色指環を一反の注文毎に無代進呈をなす由因に地方の希望者は同店宛ハガキにて男女別年齡記し申込めば柄合親切に選び代金引換送料實費で送るとの事

櫻井町 電話八七三 大正館
日本活動寫眞株式會社代理店
▲寫眞劇 怪馬車
▲新派悲劇 血の涙 全四卷
▲米國キーストン會社特作 大滑稽チャプリンの大醉 全一卷
▲松之助 上杉の忠臣 飛び加藤 全三卷

反千圓の收益もある 藥草栽培
目下政府が各種藥草を獎勵金を下附して獎勵しつゝある藥草の栽培は畑一反歩から一反歩に千圓もの利益が得られる...
野外藥草の栽培法販賣法等は東京神田區...
其他藥草採取法...申込次第說明書...

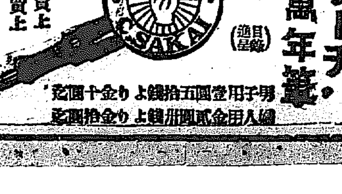
地方で十圓の品を產地にて五圓で賣升
買物は產地へ直接注文に限る
物價調節 現物
銘仙 甲六圓半 乙五圓半
縞銘仙 甲七圓半
大島絣 一反九圓
縮緬 三圓
桐生織物元捌所

振威興農株式會社
大正八年一月拾日ヨリ定時總會ノ終了迄株式名義書換ヲ停止ス
大正七年十二月

鐵道拂下品販賣
冬羅紗洋服 外套
毛皮胴着 並 防寒具
軍隊拂下品一式
特製品 長トンビ大小蓑大羽織人
和洋古着 中古衣服類各種
多少に不拘御用命被下度候
龍山元町二丁目
金子奥市商店 電話長一〇五番 振替口座京城三八三

各種帽子附屬品卸
大阪東區京橋三 但天神橋南詰東
樽本商店 電話東一弍九一 振替大阪四一七三六

ラーヂ萬年筆
到る處の文房具店にあり



男子用壹圓五拾錢より十圓迄
婦人用金貳圓五拾錢より拾圓迄
賜宮内省御買上
賜各宮殿下御買上
東京市日本橋區通三丁目
文房具問屋 酒井長次郎商店

公告
來ル十二月二十日ヨリ當本店ニ於テ新株券交付可致候此段公告候也
大正七年十二月十七日
京城 朝鮮銀行

[illegible]にかゝる滿鐵附屬地工事大倉組の[illegible]の圓滿に落成[illegible]にて十五日[illegible]濟ませたる爲め十四日午後六時より新事務所[illegible]り安東の市內有志約四十名を招待[illegible]

◆商事會社計畫　安東信託株式會[illegible]

○明太魚の卵　相場は昨年の倍

[illegible]價額約五圓の相場なり尤も小形物は之ご同時に現產地に於ける明太魚[illegible]に至りては從來の契約ご略同容量の乾燥作業に要する勞銀を明太魚の卵にて決濟されつゝありしものを有し尙且つ一個三圓四五十錢の[illegible]主連は小荷物扱にて發送しつゝある有樣なり(元山)

○連絡船上陸客　十六日

[illegible]大谷政吉、岡本陸朗、島井金之助、西木[illegible]喜次郞、加來忠夫、久野直、山下まさゑ[illegible]女子、後藤國、岡本とく、岡本五郎、岡崎[illegible]重治、鶴見ならゑ、太田幸一、越田重太郞、大平健治、外(三百二十六名)[illegible]監英、田中喜作、林屋慎吾、寺田熊梅、吉木一郞、外(八十三名)

○物價騰貴に乘じて 空賣買を行ふ

不正仲買人ご咸興警察署の取締
甘言に乘つて破產した者さへある

咸興は東北に商業の中心地にして各地に集散する物資は悉く一應咸興人士の手に觸れざる可らざる狀況にして其の重なる者の一箇年の取引高は穀物移出約一百萬圓、木綿及び棉花移入約二百萬圓其他の雜品約二百萬圓之を總計すれば

五百萬圓以上に

昇り從つて之等物資の周旋仲介を爲す者亦頗る多數に達し居れるが其中相當の資力ご信用ごを有する者は極めて尠く寧ろ資力信用なき無頼漢に等しき惡周旋業者跋扈し

木綿、露貨、穀物

其他の空買を勸誘し以て咸興の經濟界を攪亂し一般人士の射倖心を挑發し爲めに財產を蕩盡し

甚しきは破產の

悲境に陷りたるものさへあり之に對し咸興警察署に於ては前記不正取引ご射倖心の誘發の弊を矯正する爲め

之が取締方針を

立て相當の信用ご資力を有せざる者に對しては營業を許可せざる事こし不正周旋業者を驅逐するご共に一般當業者に對して取締の實を擧ぐべく目下計畫中の由なるが其

許可を要する營業

の種類は木綿、綿絲、綿類、外國紙類、綿類、洋布類牛馬羊豚等の周旋仲介者にして若し今後に於て是等取締規則に

抵觸する者ある時

は容赦なく刑法上の制裁を加へ以て不正仲介周旋業者に一大痛棒を加ふる所あるべしこいふ(咸興)

○平南生產品と 慶北共進會出品(五)

平南商業會議所　岡城益次

特用作物……棉

總出品點數陸地棉四百三十七點在來棉五十五點計四百九十二點にして棉作組合の特設に係る棉花館に陳列す、即ち同道に於ける棉花を多數出品せる外朝鮮及び內地に於ける棉花標品を網羅し畑作中極めて有望なる棉花栽培に關する智識の普及に努めたり然して右表に示す如く平南の在來棉に比し約二倍同陸地棉に比し一割二分餘の增收を示せるに徵し如何に西鮮棉の成績が優秀なるかを知る可しされば平南に於ても昨年來綿絲工場の新設を見るに至り當局の指導獎勵ご相俟ち平南棉業の前途は頗る多望を以て目せられつゝあり昨年來道せる伊藤農產課長(農商務省)の言に依るも平南の在來棉は極力之を獎勵せば現時の三四倍の產額を擧ぐるの難きに非ずご稱せられ年に豐凶ありご雖も平南のみにて一千萬斤以上の產出を見る時期は遠きに非ざる可く之に伴ひて黃海平北兩道の產棉亦併進す可きを以て西鮮三道のみの在來棉をして二千萬斤以上に達せしむるは至難に非ず然して昨年度に於ける慶北の棉產額は在、陸兩棉を合せて尙ほ平南の下位にあり而も既に大正五年大邱に鈴木綿絲工場の創設を見たるが同工場に於ける昨年の原棉消費高は四百五十萬斤にして慶北の全產額を超ゆ所の如く綿絲事業の振興は益棉花の產額增進を促し道當局に於ても之が指導獎勵に熱中せり惟ふに棉花の自給問題は國家經濟上喫緊の案件なるも內地棉花の增收は殆んご絕望にして我が領土に於ては僅に朝鮮に於てのみ增收を期し得るが之こて紡績會社所要原料こして供給す可き大數量のものは遂に自給の望み無く今後幾分朝鮮產棉を以て補ふ外大部分は原棉の移入に俟つの外無し然らば將來朝鮮に於ける紡績事業地は近く實現のモンド瓦斯發電に依る[illegible]地たるの素質を完全に具有するに至る可き我平壤を措いて他に求む可からざる可く朝鮮紡織會社が今に工場の建設を見るに至らざるは原棉の關係機械の不著等に依らんも京城以南に於て好適地を得る能はざるが故にして原棉の大部分を外棉に仰ぐ以上は動力の低廉にして勞力の豐富、用水の潤澤なる地を選ぶ可きは論を俟たざるなり今棉花の產額に於て慶北ご平南を比較すれば左の如し(作付は町產額は斤を單位こす)

種別	作付	產額	反當
慶北在來	二六四三	九〇三〇〇〇	三四
慶北陸棉	六〇四七	三四二四〇〇〇	五七
慶北合計	八六九〇	四三二七〇〇〇	五〇
平南在來	一七〇三二	四四九〇〇〇〇	二六

○慶北ご金色麥

慶尙北道に於ける麥酒原料金色麥の耕作は昨冬初めて帝國麥酒會社ご契約の下に道內城外五郡に於て合計百十四町二反步に播種栽培を試みたるものなるが道に於ては何しろ初めての耕作のことなれば努めて周到なる注意を拂ひ且つ成績の確揚を期すべく栽培地域を制限して集團的栽培を爲さしめ主こして內地人をして水田の裏作ご爲さしめたる結果初冬の候迄は極めて良好なる成育狀態を呈せしも冬期寒威烈しかりしご旱魃の爲め枯死腐作したるもの現出したる爲め豫期の好果を收むる能はざりしも本年は第一回の試作に鑑み內地產種子にして慶尙北道の風土に馴化せざる種子を借用し前回の試作成績の比較的良好なりし迎城郡內に十町步迎日郡內に九十町步を選定し百町步を限り契約栽培せしむることゝ爲したりこ(大邱)

○炭の騰貴は 無煙炭を以て 緩和し得べし

現時燃料問題に就て漸く喧しく至る處現品不足こ市價暴騰なるが爲め一般民の苦痛は殷賑に向へる今日彼の米價の騰貴以上なるに平壤附近に於ては一帶に埋沒せる無盡藏こ稱する無煙炭は既に平壤鑛業所の東洋煉炭製造販賣の擧あり久原鑛業所經營の長水院に無煙炭ありて一般に供給され木炭調節を行はれつゝありて尠からざる功獻をし居れるが此處に亦未だ世間に廣く周知せられざる江西の朝鮮無煙炭礦株式會社は昨年來頻りこ採炭事業に著手し其擴張を圖り岐陽驛附近には特種の製法に係る卵形無煙無臭の煉炭製造所を設け此冬季より此が發賣を爲し現時に於ては平南地方に於て一般に好評を博し殊に昨今に至りては京仁地方より南鮮の都邑間に販路を擴張し居れり尤も該煉炭は木炭代用こして實用向に適し且經濟上最も有利なるもの、如し(平壤)

○淸州ご廉い炭

元が安い上に 儲けも頗る便利で宜る

忠淸北道廳に於て豫て木炭の調節を圖り報恩郡俗離山の保安林から燒出した第一回の木炭は約六車千二百貫の搬出があつて漸く著荷した相場は一貫正味十九錢で商賣人中九名の指定商人が義務的に賣りつゝある、道廳側では其美擧に對して一割の缺損を見積り尙一俵二錢の手數料で配附させてゐる故に此後は安價な木炭を購求し得ることこて何れも喜んでゐる(淸州)

○木浦棉業と仲裁

元木浦棉業株式會社多數の株主は淸算人に對し其淸算無效の訴訟を木浦支廳に提起し十六日開廷の筈なりしが在東京の大株主靑木十三郞氏來木以來大に遺憾こし橋本木浦府尹に此仲裁をなさん事を促せしも元來橋本府尹は十月二日の總會前に村上、奈良仲三氏よりの仲裁勸告を一言の元に排せし關係上非常の非難を受け居りし矢先なれば一度は靑木氏の忠告を謝絕せしも再考を求められ遂に西山朝銀支店長、永見十八支店長、安藤署長、富永實業會社支店長等ご共に其仲裁をなす事こなり十三日光州に滯在せる長官を訪問したりしが株主側は條件を以て前記五名の仲裁者及び靑木十三郞氏に一任する事を決議し直ちに其旨通報せしが反對側なる木村、山野兩氏よりは未だ何等の返答なき由なるが從つて十六日開廷の筈なる訴訟は直ちに一時延期の手續をなせりこ(木浦)

○慶南の檢穀

慶尙南道米穀檢查所管內に於ける十一月檢查成績を聞くに玄米の檢查總數五萬八千三百十一叺內特等無く一等百三十三叺二等三千七百二十叺三等四萬百七十九叺計四萬四千三十二叺の合格にして不合格は一萬四千二百七十九叺なり其の不合格原因別を觀るに品質乾燥不良のもの六千九百四十八叺赤米の混入規定を超過するもの五十八叺夾雜物の步合規定以上のもの七千二百七十三叺なり大豆の檢查總數は二萬九千五百五十叺にして內特等無く一等七百三十五叺二等一萬八百四十四叺三等一萬七千百二十八叺計二萬八千七百七叺にして不合格は品質乾燥不良のもの六百八叺夾雜物の混入多きもの二百四十四叺計八百四十二叺なり、而して之れを十月中の檢查總數に比較するに玄米に於て一萬四千四百二十九叺を增加し大豆に於て二萬五千九百七十叺を減す尙之を客年十一月の檢查數ご比較するに大豆二萬二千九百九十九叺玄米八萬三千七百六十九叺の激增なり是が原因は多大の作付を有する本年度大豆の不作ご如く玄米は米價先高の模樣あるもの一般農家が賣惜みを爲して手放さゞるにあるが如し尙加ふるに鐵道貨車の不調達は減少の副因こも見る可きか

玄米の部　釜山(六、二七五)馬山(九、五二八)晋州(一、一〇七)河東(二、二五八)三浪津(三、七四一)統營(一、七〇八)

大豆の部　釜山(一、八五九)馬山(七、五二三)鎭海(一、二二三四)統營(一、六、六四五)下端(二、三〇五七)洛東江(一、七七三)三浪津(九、九八四)河東(一、六〇四)

上來は千叺以上大豆五百叺以上を示す

電話讓物 アリ 千壹 三〇一〇番へ

○桃太郎の噺の解剖(三)

支那から輸入して更に逆輸出
最も興味ある朝鮮の卵生說
進んでは歐米に於ける新研究

中樞院囑託文學士　荻山秀雄氏談

翻つて第一の桃太郎が桃から生れたることを說かんに廻りくごいやうではあるが、卵生說から說明せなければならぬ。吾々が朝鮮の歷史を繙いて先づ興味を惹くことは何れの開基の始祖も天より降つたか或は卵から生れたることである。かくして君王は神秘的のものこされ超人間のものこされるのである……新羅の始祖朴赫居世は卵から生れ、その卵は瓠に似たるより瓠の朝鮮語……を漢字朴に假り、遂に朴を姓こしたのである。第四代の脫解王も亦卵から生れた……もこ倭の多婆那國の王女が姙娠七年の後大卵を生みたるに、父王は不祥の事こして大卵を櫃の中に入れて海に流した。櫃は辰韓阿珍浦に漂著して一老母に拾ひ上げられ、小兒が卵を剖つて生れた、それ故脫解ご名づけたご云はれて居る。

濟州島の開闢說

もこれご全く同じである。金閼智が鷄林の櫃の中から生れたこと、瓠公が腰に瓠を繫いで倭國から新羅に渡つたこと等は、皆脫解王の傳說の一分化であらう。而してこれ等南朝鮮の卵生說は朝鮮古代の先進國たる北方高句麗の開國說を眞似たものであることは論を俟たない。更に

高句麗の傳說は

北方扶餘國より出たものであるが其の要素に二つある。一は卵より出でたること、二はその卵を路傍に捨てたるに牛馬の過ぐるものこれを避け、衆鳥にはぐくまれて育つたことである。自分はこれ等は皆支那思想であつて一は殷、二は周の

開國說に淵源し

て居ると思ふ。自分は勿論類似の思想があればこて直ちに甲は乙に基づくものなりこ斷定する危險を知らざるものではない。併し考證めいたことは省くこして、唯高句麗ご同じく北方民族たる滿洲即ち淸の開國卵生說は殷のそれご符節を合するが如しきの傍證をあげて全く高句麗の開國

卵生說は支那思想

であることの證左こしたいのである。餘り岐路に走つた傾きがあるが、我國の卵生說は上古朝鮮から傳はつたらしく思はれる。古事記に新羅の阿具沼の邊で一人の賤女が日精に感じて赤玉を生み赤玉から又一人の女が生れ海を越えて日本に去つた。新羅の

王子天之日槍は

この女を妻にせんこして直ちに後より船で逐ひかけ、難波の津に上陸したご記してある。日本書紀垂仁紀には任那の王子都怒我阿羅斯等は白い石から生れた美女を慕つて我國に渡來したこいふ物語りがある。これ等赤玉や白石から生れたこいふことは卵生說の轉訛である。純粹の卵生說には竹取物語りの

翁の卵から生れた かぐや姬の如き

ものがある。朝鮮の卵生說が如何に我國で行はれたかこいふことは姓氏錄書紀以上の六國史を見ても朝鮮歸化人の非常に多きこと、その祖の系譜がよく載せてあることに徵して直ちに頷かれるであらう。以上の事實により桃太郎が桃から生れたことは卵生說の一變形であつて、間接に支那思想の影響を受けて居る、こいふことが了解せられるのである。

猿ご犬ご雉の話

最後の第三は桃太郎の配下こして働いた猿犬雉の話であるが、猿は『智』犬は『仁』雉は『勇』をそれぐ表はしたものである。何事をなすにもこの三德が必要であることは架說を要しない(猿、犬、雉が戰場に臨んで勳功をたてたこいふ和漢の故事も相當に澤山あるけれごも長くなるから、全部省略する)

南北朝時代から

桃太郎が鬼ケ島征伐は戰國時代にかけて支那朝鮮の沿岸を荒した雄壯なる倭寇の反影であるこか鬼ケ島は佛說の羅刹國であるこかいふ、色々の問題もあるけれごも、これまた割愛することにした。以上述べ來つた所で幸ひに大なる誤ちがないこしたならばそれが當然の結論こして次のことが云へるこ思ふ……桃太郎の昔噺は

支那古代に胚胎

したる桃の魔除けご偉人の卵生說ご智仁勇三德の思想こが殆んご三千年の後我國で結び付いて脫化し脚色されて一の勇壯なる物語が完成せられたものであるこ、自分は西王母が漢の武帝に麗しい桃を獻上して、これは三千年を經て漸く實を結んだご言上したる故事こ、桃太郎の昔噺が生れるに

三千年かゝつた

事實ごを對照して、其の間に暗合こいふよりも寧ろ何等かの因緣が蟠まつて居るやうな考へが浮ぶのである。上古我國ご大陸ごの交通が開け桃の魔除けの思想が入り込んでから、廻りに廻り變りに變つて色々の風習こなつて久しい間上下に行はれたことは前述の通りであるが

王政維新以來西歐

文化の吸收に急なるの餘り、舊習は漸次打破せられて新しきに就く傾向こなつた、桃ご魔除けこの風習も遂に其の名殘を陰曆三月三日の雛節句の桃酒に留めて居るに過ぎない、それも數年前曆本から陰曆が削除されて雛祭りは桃の實もまだ硬い陽曆に行はれるから

今は殆ご桃酒に

舌皷を打つ人も無くなつた。されば桃太郎の昔噺は桃の魔除けの思想の最後を飾る唯一の記念こもいふ可きものである。この意味に於て自分はこの童話がいつ〳〵までも我國民の間に殘らんことを希ふものである。併し自分の

心配は全く無用

であつて、桃太郎は童話こしてばかりでなく千數年前から『桃から生れた桃太郎』は、氣はやさしくて力もち、鬼が島をば討たんこて、勇んで家を出かけたり』の節面白き童謠こなり、手毬唄拍子に連れて歌はれ、幼稚園こ小學校の生徒には愈

なくてはならぬ

ものこなつた。文明の御代の雛さには桃太郎の童謠は若しい川流れをせずこも汽船で玄海の荒波を易々こ渡つて朝鮮に上陸し到る處鮮童の小さな口から高唱せられて居る。更に皇威國光の宣揚する所滿洲を經て

支那大陸に逆輸入

せられ、開港場の同胞居留地は勿論今や漢譯こなつて漸次本家元の支那人に喧傳せられつゝある有樣である。加之我國が日淸日露二大戰役の後一躍世界列國の仲間入りをしてから歐米人の

日本研究熱が益々

盛んになつた。神話傳說等は正確なる歷史ご共に、國民性の自然に流露せる好個の材料であるこの見地から桃太郎は最先に擡ぎ出されるのである。殊に

獨逸のラートゲン

亞米利加のギュリキ等の著書によつてこの昔噺は益々名高くなつた。自分は桃の魔除けの思想の淵源變遷及び傳播の徑路を辿つて無限の趣味が湧出するのを覺ゆるのである。(了)

○增俸……滿鐵

◆雇員一躍の增給◆

滿鐵會社にては來年度より雇員初任給日給三圓以上職員初任月給を從來の五圓乃至八圓增額することゝなりたるを以て之等の釣合を保つ爲め傭員及び雇員の給料を全部に亘りて引上る計畫中なりこ(大連)

○滿洲に於ける 鮮人向金融機關

愈々設立に決す

近來朝鮮人の滿洲移住者漸次增加し奉天の如きは既に六千餘人こ註せらるゝに至れり、元來之等朝鮮人は市中にあつて米商人料理店飲食店等を經營するものもあれごも主こして水田經營の目的を以て前住者に對し相當の紹介狀を持參し諸種の手續習慣等を敎へられ年一年こ水田經營の步を進め來りつゝあるが人口の增加に伴なひ諸種の機關必要なるは言を俟たず特に金融機關(鮮人を主こする)なきは彼等の尤も不便こする所なるを以て今回有志有力者二十餘名共同し一株五十圓全額拂込にて總資本二萬圓の金融機關を鐵路大街に設置し東華洋行こ命名し鮮人一般の便宜を計る事こなれり(奉天)

○炭の値(平南兩地)

◆十月より安くなつた◆

平安南道廳に於て調査したる平壤鎭南浦府の現在炭價は左の如くなるが平壤の價格に比して見るに十月初旬に比し三十錢內外崩落せるも今や需要最盛期に向へるを以て此上低落の見込なきも甚だしき騰貴なかるべしこ又鎭南浦に於ては十月初旬の價格に比すれば上四十錢、中三十錢、下三十錢の割合にて夫々低落を見たりこいふ(平壤)

平壤塊炭　一、九五　白炭　一、八〇
南浦塊炭　上二、二〇　中二、〇〇　下一、七〇

○感冒の死亡者

平北のみで三千餘

平安北道廳の調査によれば本年の惡性流行感冒の爲めに同道の死亡者は三千六百三十三名にして內日本人は四十一名他は全部鮮人なりこ(新義州)

○詰込教育に對する 父兄の聲

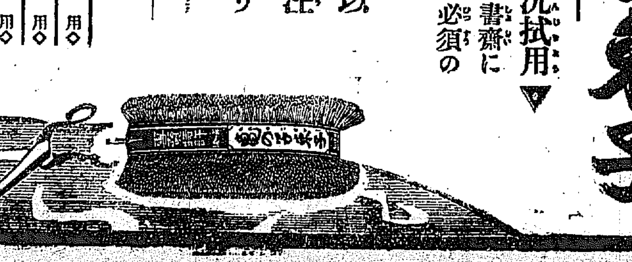
釜山にて　一記者

小學校に於ける時間外敎授は誠に結構な事であるが最近京城では小學校長會議に於いて長時間に亘る豫習は絕對に廢止し一時間內外を以て爲す事こした釜山でも連日に亘り豫習を試みて居る尤も過般の惡性感冒で課程を遲らした關係でもあらうが、それなれば今少し[illegible]にやつて貰ひたい、云ふ迄も無く學業は兒童の氣分を愉快にさして正の裡に習得せしむる事が最も必要ではなからうか例へば腹を減らす目的を以て一疋の犬を繩に捋つて置き棒を以て撲る眞似を爲して强制的に運動をさして後其の胃を解剖して見ても何等消化の痕跡を認め得ぬ然し犬が遊ぶ儘に愉快に時間を經過すれば充分に消化する事は有名な實驗である、之れを同校で敎員が生徒ご共に豫習をするなれば未だしもであるが心氣の轉く頃迄こは少々錯に過ぎはせぬか、然し門外漢の容喙を許さぬこ云へばソレ迄であるが放課後生徒一同を敎室に詰め込んで勝手に自習せよこ命じて御本尊の敎員は敎員室で溫つて居て何程の効果があらうか頗る疑問だ生徒の中には不平を云ふ者が多い父兄も勿論多少の意見を吐いて居る尤も絕對に敎室に顏を出さぬではない時偶出るは出るが騷々しい時に來て叱る位が關の山だこの事である、自習を爲せるなら功果が擧げる方針を以てやつて貰ひたい、大體に於て敎育家中稍もすると形式を行ふ者のある事は事實である此の際何か一考を煩はしたいものである但し此の事實は釜山公立第一尋常小學校の事である或る父兄が語つた

社告

豫て各道各所に御依頼申上げ置き候ひし鮮滿便覽編纂材料に就ては編輯締切の期日も相近づき候故恐縮乍ら此際至急御送附の程御願申上候也

京城日報地方部



用途の向上

包裝とゝもに益々品位の上つた

專賣特許　龜の子束子

▲高尙なる什器洗拭用▼

として應接室に書齋になくてはならぬ必須の品と認められ

貴顯紳縉の向から以前に倍して續々御注文下さるやうになりました

●用途と特長

◇食器洗滌用◇
◇炊事器具洗滌用◇
◇室內用具洗滌用◇
◇浴室洗面所用◇
◇泥土物洗滌用◇

◎年末年始の贈答品には最もお恰好です

本舖　西尾商店

BLENOLIN

淋疾內用新劑　ブレノリン

ドクトル松本需一郎先生の創案により製出したる本品は速に體內に吸收せられて尿に强烈なる殺菌防腐性を與へ兼て尿量增加の作用あり、而して胃腸障害其他の副作用なきを特色とす。

急性、慢性の淋疾、消渴、膀胱尿道加答兒に賞用せらる。宇野博士、緒方博士、櫻根博士は本劑に對する治驗報告を寄せられたり。文獻贈呈す。

粉末及錠劑の二種あり。各有名藥舖にあり。

東京室町　三共株式會社

商況

東京株式特電

十六日後場 寄付 / 十七日前場 止め

東株、同新、商船、同新、郵船、同新、東鐵、同新、汽船、鐘紡、同新、東京紡、富士紡、同新、寶田石油、横濱取引、新株製糖、北海炭礦、滿鐵新 [illegible]

東京現物中値

十六日

東株、同新、朝鮮銀行、同新、南滿鐵道、第一新株、第二新株、南朝鮮製糖、朝鮮製糖、滿洲製粉、京城電氣、同新、朝鮮瓦斯、郵船、同新、商船、同新、鐘紡、同新、東京紡績、朝鮮興業 [illegible]

二一八、三〇 / 一九七、〇〇 / 一五、五〇 / 七七、〇〇 / 一四一、〇〇 / 一一〇、三〇 [illegible]

東京期米特電

十六日後場 未著

高値 三十七圓七十九錢 / 安値 三十七圓六十六錢 / 止め 三十七圓七十錢

大阪株式特電

十六日後場 止め

宇治川水、京阪電鐵、東神紡績、合同紡績、鐘淵紡績、同上新株、東洋製糖、大阪商船、同上新株、郵船株、同上新株、武島米穀、東京株式、大阪株式、同上新株 [illegible]

大阪三品特電

十二月限 三五七、〇〇 / 一月限 / 二月限 / 四月限 / 五月限 三一九、九〇 [illegible]

大阪期米特電

十六日後場 寄付 三十七圓二十五錢 / 高値 三十七圓三十一錢 / 安値 三十七圓二十一錢 / 止め 三十七圓二十一錢

十七日前場 當限寄付 三十八圓二十九錢 / 中限寄付 三十七圓五十八錢 / 先限寄付 三十七圓三十三錢

兵庫期米特電

十六日後場 寄付 三十七圓五十二錢 / 高値 三十七圓五十六錢 / 安値 三十七圓四十錢 / 止め 三十七圓四十錢

下關期米特電

十七日前場 雨、新期材料待 當限 中限 先限

寄付 …… / 高値 …… / 安値 …… / 止め …… [illegible]

雜報

●正米氣弱し

米は産地安を傳へ且期米又之が影響を受けて瓦落 米界の形勢漸く一轉したるもの〻如く [illegible]

●各地の出穀増加

[illegible]

人氣次第に下向きを呈すべしと思はる

●支那粟氣丈

粟は格別買い良好といふ程にもあらざるも其後新規入荷の少なき爲め市場在荷は次第に減退し [illegible]

●大豆依然強硬

大豆は内地高に伴ふ移出筋の買物により [illegible]

約一圓方騰

●洋紙弱持合

[illegible]

●肉類は強調

●蜜柑下押し

方下落 約一割

下關場相

▲朝鮮米も氣崩し [illegible]

▲大豆は狂はず [illegible]

▲小豆も變らず [illegible]

京城正米市場

軟弱

結局持合

仁川正米

二三厘安

出廻り増加の傾向

仁川期米

十七日前場（寄高後安保合）

九十五錢と十錢高に寄付

高先三十圓

各地商況

◎大邱の米況 十六日

▲正米（弱含み）[illegible]

▲大豆（閑散）[illegible]

釜山物貨市場 十六日

▲新米（引緩低落）[illegible]

▲新大豆（小締）[illegible]

市場雜觀

散裡に崩せり

大勢の轉換

丁の暴落

高値より百六

今一段の暴落

仁川米豆取引所十七日の二月限

前場	寄付	高値	安値	出來高
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

北濱だより

▲郵船株

白米標準值

三十八圓

白米小賣値

三十九錢 / 三十八錢五厘

仁川米豆取引所仲買人 今村覺次郎 電話長三一二 三六八番

仁川米豆取引所仲買人 今仲買店 電話二六二番

仁川米豆取引所仲買人 仝仲買店 電話一五八番長一五九番 店專用 電話七二〇番

株式會社仁川米豆取引所仲買人 仝 高田仲買店 ●前金御注文は紹介不要 ●營業案内及電信略號表進呈 仁川海岸町三丁目 電信略符メツ 振替三八一一 電話長一〇〇 電話長一一九

仁川米豆取引所仲買人 倉 重 徠 輔 電話 三五〇 三六〇

毛谷村六助 卅六番角力

九十二席 桃川桂玉口演 浪上義三郎速記

後藤又兵衛は伜又市を御前へ差出しません、是等の事から長政も立腹をして小熊に於て三萬石を遣はし置くは分外な事である、それを不足に思ふなれば當家を立退く樣いたせと、立腹の餘りに申遣はしました故、又兵衛は愈々怒り五萬石や三萬石を取る分には網の目から手の出る樣に抱へる者はある、立退けと云ふのなら又兵衛速に立退けと云ふのなら片付け、大勢の家來には暇を出だすお暇をいたすと、直ちに家中を取纏め僅か三百人を引伴れまして小熊城内を切り火繩鐵砲旗馬印を押し立て、又兵衛は物の具を一着に及んで白晝小熊城を押し出だし、エイ〳〵オーと鬨を作り、五十挺の鐵砲を福岡城の方へ向けて筒拂ひをいたしました、福岡城内にては一同の者驚き○『又兵衛城へ向けて砲發いたすは、愈々敵對するものに相違ない、ソレ追討をかけて討ち取れ』こ騒ぎ立てる時に黒田美作が是を止め美『決して又兵衛は敵對いたす者にあらず、元彼は播州三木の別所長春の臣にして後藤將監の伜、播州攻の時に御當家へ臣といたした者なれば、是を客臣として御先代孝高侯はお扱ひなされた然らば當家の譜代の家臣にあらず城持大名が引拂ふ時は筒拂ひをいたすものである、天晴又兵衛はいの心得ある者』こ皆々を制しました、此方は後藤又兵衛片山勘兵衛を始め三百人の家來を引伴れて小熊を立退きましたが、ソロ〳〵家來を率ゐて行列を立て押し行きましたが、扨何處へ行かうこいふ目的も無い、片山勘兵衛は『勘『御前是より何方へお出になります』又『何處へ參らうこいふ目的は無いが、斯うして居る内に何れからか抱へに來る、決して心配いたすな』こ云つて居りましたが、何しろ黒田の後藤と云つたら大したもので、直に是れを聞いて後藤を抱へようこいふ諸侯が出て參りました、すると黒田甲斐守は此事を聞いて、若し又兵衛を召抱へる者あらば當家に於て弓矢を以てお懸け合ひ申すと申し入れる、何れも黒田家を恐れる譯では無いが、是れを肯ずして又兵衛を抱へれば黒田を相手に戰ひをしなければならない、それでは徳川家へ相濟まぬ故殘念ながら後藤召抱への事は止つてしまひました、是には流石又兵衛も弱つて終ひ、三百人の家來を率ゐて歩く譯にはなりません故、又兵衛は一同の者に對し又『僧汝等の志しは忝いが、斯く浪々の身こなつて何時までも召伴れて居る譯には行かん、一度立退いて何れへなりこも身を落付けて居てくれ、何れ其時には立歸つて忠勤を勵みくれよ』片山勘兵衛を始め後の事を約して涙ながら皆立退いてしまいました、又兵衛は安堵の思ひをして妻子を伴れて立退かうこする處へ黒田美作が訪ねて參り、又兵衛に面會をして美『僧後藤氏、洵に此度の事何共お氣の毒の次第、拙者も歸參の儀を計ふと存じ種々主人を諫めた處、何分に御主人長政は肯き入れぬ』又『御厚志は千萬忝ないが、又兵衛も一旦黒田家を浪人いたした以上は再び歸參をいたさうこは存じません』美『御子息の又市殿を拙者にお預け下さい、手前手許に於て養育いたし成長の後は心には濟むまいが、黒田家の臣としてお身の跡を立てさせませう』又『親友なればこそ左樣仰せ下さる、然らば伜又市の儀は何分にも宜しく願ひまする』こ茲で又市を美作に預けました、後に此者を黒田家へ召戻して後藤又市と云つて黒田家に名を殘しました、又兵衛は妻と三歳になる又三郎を伴れて其處を立出たが、妻は三萬石の奥方とも云はれたものが、今は浪々の身となつて彼方此方と彷徨ひ歩いて居ります、其の心配が重なつて病となり遂に手當の甲斐もなく沒しました、さア又兵衛は困ること三歳になる又三郎を懐いて行かれたので、已むを得ず此を背負つて貰ひ乳をしながら九州路を經巡りました。

安東憶出の記（二）

頑志無坊

◇扨て私が安東へ始めて顔出しをしたのは大正六年の歳も押しつまつた頃で名物の鴨緑江も鴨緑江らしく冬の眠りに陷つてる頃であつた、鴨緑江の方は橇が通ふ程になつて居たので事實は案外眠つて居なかつたかも知れない、それからズーット大正七年十月迄大約一年程御厄介になつた譯である、其の間にはいろんな事件があり樣々の事實があつた。が要するに一般は何處でもだが……世界戰亂の好影響を受けて市況は日露戰爭以來の大活況を呈し商取引は旺盛となり事業は安東其のもの以外遠く内地方面からも其の他からも着目して計畫は進捗する實現する即ち安東特産物の形のあつた木材事業柞蠶事業等が其れである、兎に角安東空前の黄金時代と云うても好い期間であつた。それなら現今は如何と御問ひに預るかも知れぬが現今も矢張景氣は良いがその良い事にも良い樣がある、現に此の間安東で土地の競賣があつた相だが多少値段が下げては居ないかと云ふ評判であつたが其評判だけでも大したものだから値上げ氣味の方こは……

十二月十九日 舊十一月十七日 庚子 白▲暗劍北▲たつ▲蚕▲

▲一白▼ 身の上の慎みねばならぬ日西は吉、北は凶
▲二黒▼ 手を出すと損の中くべき日也
▲三碧▼ 福を得る日よろづ進んで宜し
▲四緑▼ 儲かるべき日何事にも吉なり
▲五黄▼ さまざひすべき日西北は吉也
▲六白▼ 短氣なる日何ごとも行ふも吉
▲七赤▼ 賑やかしき日何をなすも吉
▲八白▼ 思はしからざる日、萬事は吉
▲九紫▼ 迷惑のことに出逢ふべき日也

メリヤス類ハ ㋑ 鈴木支店 京城本町一丁目（電話一八七二番）

撫順炭 南滿洲鐵道會社特約店 西村商會 京城永樂町二丁目 長電話三〇三番 九二〇番

急に大金持になる（特別有限公開） 誰でも 金が拾へる ◇スグ實行せよ 素人でもよい…… 責任保證

◎無資本無經驗自宅開業できる ◎鑛山王たる權利は容易にできる ◎鑛脈寶鑛の發見鑑定ができる ◎萬國發見寶鉱石採掘精錬できる 百萬の富一躍の成金たらん人よ都部男女を問はずハガキでスグ申込者に限り詳細を懇切指導す且つ今回は北部も限りまた世間で知らぬ日本國寶鑛石採收發見法を傳授す鑛石一つで百圓千圓になる全國各所に人知れず瓦石同樣に放棄埋沒されてある 東京市牛込區通寺町廿一 竹生商事社

自動車 本校卒業生は愈々不足校外生と雖も運轉手技師販賣員となり收入莫大なり校外生及校内生大募集規則送 東京市京橋區 東京自動車學校 大阪市西區市岡町右 大阪講習所

登録商標 本椿香油 毛を黒く長くつやを出し赤毛くせ毛ぬけ毛折毛等を防ぐ事妙 本舗 大阪西横堀 三宅堂

大口献迎（ 田村質店 京城本町 電話二九一六番 商品擔保便利取扱

かぜねつ 面白い程きく カキヤヒリン 彼是と手遲れぬ樣直ぐ用ゐよ 本舗 名古屋 荒川長太郎

七日ツケタラ鏡デごらん色白くなるゲンソ液 小壜二十錢 徳用四十錢 今東京で大評判の元素液色黒き顔赤き顔日ヤケ白粉ヤケアレ肌ソバカスニキビなどに塗るに直に色白く美人美男子となる全國の藥店小間物化粧品店にあり 品切の時は切手代用御送附あれば送品す送料内地八錢 東京新田和泉橋際 松本藥店

今！好評嘖々たる オニタビは徹頭徹尾實質本位にて保溫耐久木綿足袋の三倍以上とは已に世間一般の定評であります 衛生經濟を重ぜらるゝ皆樣 ゼヒ……御愛用遊ばされよ 日本一 強くて溫い オニタビ 東京 寺田 平 商店 特約販賣御希望の方は御照會を乞ふ

咳嗽を鎭め痰を祛り根本的に呼吸器を健全にす 改良劑タンセキ 呼吸器散 丸藥に呼吸器丸あり かゝる時服用せよ □息苦しく胸痛む時 □咳出で夜眠られぬ時 □たんに血の混る時 □聲潤れ出ざる時 □のんど腫痛む時 □たん切れ難き時 本劑を一週分試みよ如何に頑強のタンセキにても胸苦しきを和げたんを祛りせきを治し夜間安眠の効現はる 藥價 十二錢 二十五錢 五十錢 壹圓 全國藥店に販賣す 本舗 丹平商會藥房 大阪心齋橋二丁目 東京日本橋箔屋町

酸素療器 オキシヘーラー ▽實驗例説明書贈呈△ ▼オキシヘーラーの顯著なる其使用僅か五分間を出でずして三乃至五日の血壓を元め一時間を繼續すれば實に十乃至三十日の活力を増進す試に血壓計、脈波計等を以て驗せば其實の狀を明にし又各自は脈搏、呼吸の整調に依て自覺せらる ▼奇妙なる磁氣應用の本器は新しく血液中の酸素吸引力を増大し健康の元氣を補ふが故に難治の疾病を根治するに容前の偉力を有す論より證據使用者は忽ち脈搏強實となり全身の溫暖、呼吸の深長を感じ次で熟睡、解熱、鎭痛、食慾の亢進、兩便の快通等生理的本能を回復するの神速なるは實に天下の奇蹟也 ▼特色（使用法簡易効力永久不滅にして電池の如く消耗する物にあらざれば器械購入以外永遠に何等費用を不要） ■正價金參拾五圓■ 東京市牛込區簞笥町三十一番地 オキシヘーラー奬勵會 電話番町特長三〇七・四六八九番・振替東京二七七一二番

京城日報　第五版

人心統一案

京城日報

一

時代思潮の悪傾向を矯正し、戰後に於ける列國競爭の渦中に立ち、縱然として國家の威信を保持するには、目下紛雜状態に在る、國内人心を統一し、之をして正しき歸嚮を得せしむることは、國家經綸の第一策たることは、吾人が屢々主張したる所なりしが、中央界に於いても亦吾人と同憂の士少からず、人心歸嚮統一の方法に關する建議案の『臨時教育會議』に現はれたるは、吾人の大いに歡迎したる所にして、當時原首相より發せられたる社會教育に關する諮詢と共に、適當の解決を得たきことを希望し置きたるが、爾來日を閲する殆ご一月、主査委員會に於て、種々考慮を練りたる末、之を『教育の效果を全からしむべき一般施設に關する建議案』と改題し、追つて總會に附議するの運びこ爲れりさいふ。

二

吾人は先づ案の當否を檢索するに先たち、其の全文を通讀するの要あり。乃ち左に掲ぐ。曰く、

教育の事たるや國家經營の大本にして皇道の振起國運の隆昌一に是れか其の力に俟たざるべからず政府は夙に茲に見る所あり皆に教育の振起を圖り神聖建極の運動を宗教仏の是認に是れ是れが達成に努むるも社會の状態にして不健全ならんか當局の施設苦心も其の效を奏する事能はず故に學校教育の效果を完全に收めんとせば同時に社會状態の改善を改革せざるべからず而して此事たる教育に從事するもののみのよくなし得べき所にあらず必ずや朝野一切の經營者の協心戮力に依らざるべからざるなり熟々社會の状勢を見るに維新の發開國進取に急にして適當を分つの遑あらざりしがため一面に於ては我が文化か神速に當該の術漸く現はるゝもあるに拘らず他の一切にかては人心の紊亂を來たし醇美の風敦厚の俗次第に其跡を斷たんとするに至れり殊に歐洲動亂の影響に依り我が思想界に生じたる幾多の流言は愈々其傾向を大ならしめんとす寔に憂慮に堪へざるなり苟も時弊を救はんと欲せば人心の歸嚮を一にし其適從する所を定むより要なるはなし而して其歸嚮する所は建國以降扶植培養せる本邦固有の文化を基址として時勢の進運に伴ひ益々之が發達大成を期するにあり今其の要目を擧ぐれば(一)國體の本義を明徵にし之を中外に顯彰するが如き(二)我が國固有の醇風美俗を維持し法律制度の之に副はざるを改正するが如き(三)各國文化の長を採ると共に徒に之が模倣に安んぜず大に獨創的精神を振作せしむるが如き即ち之なり之れを要するに簡捷の趣旨を徹底し現下の状態を改善するにすんば教育の效果得て望むべからず須らく朝野一致協同して此處に應び内は以て國家國民の長計を樹て外は以て世界の文明に貢獻する所あるべきなり當局者にかては思み茲に致し相當措置を執らんことを望む

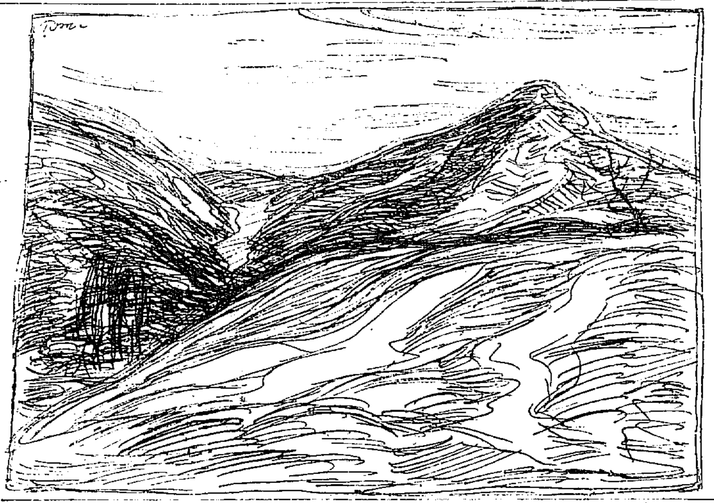
いふまでもなく建議の主眼點は、吾人が特に(一)(二)(三)を挿入したる要目に存することなるが、其言餘りに抽象的にして、施設の方法に關して一も論及せざるは、吾人の少く慊らず感ずる所なるも、建議の趣旨として當に然らざるべからず、其實際的方策に至りては、當局の施措に俟つべきものなりとせば、強ひて不足を唱ふるにも及ばざるべし。

三

建議は此の如くにして可なりとするも、さて當局は如何にして此の(一)(二)(三)等の要目を、事實に現はさんとするや。是れ實に非常に大なる問題なり。一片形式的の訓令、若くは代辯者の口舌を假るくらゐのことにては決して徹底し得べき事柄にあらず。殊に第二項に擧げたる法律制度と關係あるものに至りては、其の關係する所至廣至汎にして少くとも現行民法親族篇の如きは、大々的改正を加ふの要あるべし。知らず現内閣果して之れを實行するの斷ありや否や。

列強對支那經濟發展(四)
山東鐵道ご鑛山

膠州灣還附は要するに時期の問題なるが支那の朝野に於ては支那の參戰に因りて獨支の國交斷絕し之こ同時に總ての▲條約は破棄せられ千八百九十七年に締結せられたる膠州灣租借條約も當然破棄せられたるものなるを以て日本は講和會議の結果を待つに及ばずして膠州灣を自由に處分し得るものなりされば之れを支那に還附するが當然なりとの議論を唱ふる者あり然れども此の如き議論は支那が他國の利害を無視して功利本位の見地より私議を以て公論に附せんとする謬論にして一顧の價値なきものとす獨逸が我膠州灣引渡しの要求を容れず日英相協力して青島に攻圍軍を送りたる當時は支那の地位は中立國にして全然傍觀したるにあらずや此一事に見るも支那が▲參戰を理由として山東問題を論ずるの資格なきは明白なり而も支那は更に進んで山東鐵道其他の鐵道布設權及び鑛山採掘權問題等に關し何等か自己に有利なる主張を爲さんとする意嚮を有せるは殆ご疑ふべからず而して若し能ふべかりしなれば歐洲大戰の終熄するに先だちて完全に支那を統一せしめて日支の聯盟を鞏固にし▲其講和會議に臨むに當りては東亞全局の利益を計るが爲に日支兩國間の利害相背馳するが如き言動を容め要力一致して終始行動すべく精神的に結合し置くの極めて必要なりしを感ぜずんばあらず我當局者固より此點に深き考慮を廻らし萬遺憾なきを期すべけれご支那の現状此の如く而して講和の來[illegible]こ遠からざるに鑑みて杞人[illegible]るは蓋し已むを得ざる[illegible]▲山東鐵道は獨支條約の規定[illegible]獨支合辦を以て組織すべきことを規定しあり之に依りて資本金五千四百萬馬克の山東鐵道株式會社設立せられ獨逸民間資本家の出資に依りて經營せらるゝに至れり支那が鐵道權を主張したるは此規定あるに基く所に依れば▲獨逸の政府も戰後山東鐵道を回復するの主張を有し絕對に獨逸政府が經營に與りたるものに非ずして純然たる民間資本に依りたるを明かにせんが爲に各種の材料を提供して一米人に証して辯論ならしめ調查書を作製せりこ云ふ若し獨逸政府の此主張にして認容せざるべからざるに立到らんか假令山東鐵道は我國に讓渡せらるゝにしても山東鐵道敷設費の全部こ占領以後に於ける鐵道より生じたる利益金こは併せて我國より獨逸に支拂はざるべからず乍併仔細に山東鐵道組織の要素及び經營方針等の內容を究むるに於ては決して獨逸政府の主張せんとするが如き純然たる民間會社にあらざることは明瞭なるものあり故に聊か其理由を紹介せんとす獨逸が▲鐵道敷設權を獲得したる條約の第一條を見れば『清國政府は山東省に於ける左記鐵道の敷設を獨逸國に許可す』『膠州灣より濰縣青州博山淄川鄒平を經て濟南及び山東省の境界に至るもの』『膠州灣より沂州に向ひ更に轉じて萊蕪縣を經て濟南府に至るもの』こあり現今の山東鐵道こ稱するは第一項に規定せられたる一線にして第二項に規定したる膠州より沂州に至る所謂膠沂線なるものは獨逸政府が敷設せずして止みたるものなり獨逸が本線を敷設せざりしは一に經濟的の理由に基きたるものなるべし最初本線の沿道には多數の鑛山ありこの豫想を存したるが其後の調查に依り產業上必ずしも豫期の結果を得る能はざるを知りて▲時期の尙早を口實こして遂に着手することなかりしなり當時支那政府に於ても本線を回收せんこする希望ありたるが故に獨逸政府は斷然敷設權を支那に還付し單に借款權のみを保留するに至れり而して借款權を保留するに當り膠州を高密に變更し濟南府に到るこ云ふを津浦線の一驛に擴張して他日高密徐州間の鐵道敷設の要求の策地を作り名を捨て實を取るの政策に出で更に津浦鐵道北段の敷設權を獲得するに至りぬ寺內內閣の成立したる當初に於て借款契約の成立したる山東二鐵道の一線たる高徐鐵道ご云へるは即ち獨逸が借款權を保留したる本線を謂ふものならん(某經濟通談)



◇たそがれ　石田富造筆

本紙定價　一部金參錢　一箇月七十五錢
廣告料金
京城太平通一丁目　發行所　合資會社京城日報社
發行兼編輯人　奧田直毅
印刷人　小川三之介

園侯渡佛確實
前獨帝引渡問題

東京　吐峰生

◇西園寺侯の渡歐如何が興味ある問題である。侯の健康は終に渡歐を許さゞるべしこの說もあれご侯は必ず身を挺して大任を果すならんこ信ずる。侯の上任について(は)初めから健康上今直ちに出張は不可能なりこ條件が附けてある。此の條件なるものが世間種々の疑を原因してる譯だ

◇侯は今東海道は興津の別莊に靜養して居られる、米國大統領は既に佛國に到着したし、英佛伊間は八時間で往來が出來る、所謂講和會議が直始まらぬこも限らない、既に牧野男の出發さへ遲蒔なのに今更西園寺侯の行く行かんが世上の問題にされるこは心外千萬のことである

◇西園寺侯はまだ正式の辭令こそ出ないが、政府から慇々發表を以て世間に公表した、そして國內の輿論も侯の國際壇上の人格にたいして滿足を表した次第である。然るに若しも侯にして渡佛不可能こなれば、政府は滿天下を失望させる結果になるし、西園寺侯も中外に對し甚だ相濟まざる立場に陷らざるを得ない。故に侯は必ず行くに相違ない、否斷じて行かざるを得まいこ記者は信じて居る

◇英國ではカイゼル引渡し問題を交々力說して居るが、米國では此の種の要求に參加しない模樣である、一說に依るこ、英國の前獨帝引渡し論は、總選擧の對內策だこも推測されて居る

◇然らば我日本では何うかこ云ふに政府こしては未だ確定した方針は無いが、假令關方面に在りては、餘り必要無き問題だこ稱して居る、無論他の聯合國が強行する場合、日本獨り反對する必要もないが、さりこて日本が英國こ共に進んで前獨帝の引渡を要求する必要も更に無い

◇一體國家こ國家この戰爭を、私法上の制裁に訴へる理由が解らない。人殺しをしたこ云へばお互ひ樣である、佛國の一老婆が、前獨帝を殺人罪で告訴したこ云ふが如きは、寧ろ噴飯すべき一挿話である、一國の元首は斯くの如き責任を擔ふべき性質のものでない

◇記者はカイゼルを辯護するものでないが、成敗の跡を見て曲直を判斷するは決して日本武士道の精神でない。カイゼルも獨逸も既に十二分の膺懲を受けて居る、然るに之を更に獄門に曝して快こするが如きは、系りに戰勝者の驕慢心を滿足させる丈で、決して敵國の前元首に對する雅量を示す所以でないこ思ふ(十三日發)

獨逸革命の意義(二)

東京　一記者

次には革命の經過を研究して見たいこ思ふが、獨逸政府の根本的改革は實に既[illegible]にして實現せらるゝに至つたのである。而して其結果に依り漸く米國は休戰條件の提示を諾し、はじめて聯合國がヴエルサイユに於て休戰條件を討議するに至つたが、獨逸國內の急迫してゐる事情は、該會議の終るを待つここ能はずして、遂に十一月三日以來國內各地に騷擾の發生を見るに至つたのである。此等の騷擾は總て

△政治的革命運動であつて、偶々社會的要求を含んでゐても、現狀の打破を唱ふるものがあるけれども、概して凶暴殘忍の行動を爲すものが少なかつたのである。是れ露國過激派こ異る點である。然し所に依りては多少流血の慘事を演じたこともあつたやうである。殊にジュッセルドルフに於いて、露國の過激派運動本部の密使が官に發見せられたものがあつたこいふが蓋し彼等中の或者は、露國過激派こ通じて騷動を起したものもあつたであらう。然し此等の騷擾は十一月廿日新政府の成立以來漸次平靜に歸して居るやうである。

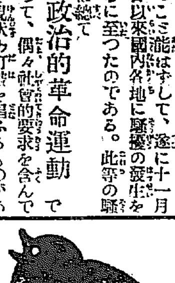
△從來の獨逸から考へたならば、何人もシャイデマン一名の入閣を以てさへ大驚異を感ぜないものは無からう。所が其後國內の政情は急轉直下變轉に次ぐに變轉を以てし、實に應接に遑のない程であつた。乃ち武斷派の權力が地に落ちるこ共に、社會黨は益々勢力を加へ特に獨立社會黨は其の主張に於ても革命の指導者たるに適し、且黨員は少數ではあるが、前述の如く一流の社會主義者のみであるから思想の急進的なるだけ、革命の勃發こ共に直ちに此の機運に飛び多數社會黨の如く武力に依つて解決せんこするが如き軟弱なる氣風無き爲めに

△何等躊躇する所なく革命の煽動を遣つたが故に、獨立社會黨の勢力頓に加はり、遂にハーゼ等の入閣を見るに至つたのである。多數社會黨は大勢より見て寧ろ少數派に引込まれ行きたるが如き觀がある。シャイデマンの如きは常に社會黨こ他政黨この間の交涉の任に當り、獨帝に退位を勸說したのも、實に亦シャイデマンであつたこいふことであつて、エベルトが宰相に任ぜられた事情も、其の人物溫厚で各黨この交涉が圓滿に行はれるであらうこの考慮より出たのだこいふ。要之に革命其のものより見る時は、中心は少數派であつて、

△多數黨は從たるの觀ありこ謂ふことが出來る。然し革命の形勢を見るこ兩社會黨の間に妥協が成立したものであるこいひ又十一月二十日成立せし所の新政府は社會黨以外の者をも入閣せしめ赤衞軍編成を排し、却つて自由諸政黨こ妥協せんこする等、其の政治方針は大體に於て多數社會黨の意見に從つてゐるものゝ如くである。

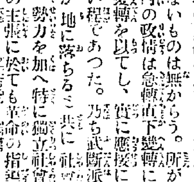
利益莫大　副業

近來家庭副業こして鶉の流行は益々盛で且一日ゞ地方に擴つて行く傾向は大したものです夫は大人小供でも容易に飼ふ事が出來非常に有益で趣味に富み既に多數の鶉成金が出來て居るのが事實です



當園主著　實用　鶉飼方(九版發行八版忽賣切)
を御覽になれば日々の飼方多產法育雛法取引方等資本金及實際談能く解ります定價送料共僅四拾錢切手代用二割增鶉價格表上ます
東京小石川區林町一〇　橋本養鶉園　振替東京四一四二九

月刊雜誌　雄辯研究
◎大隈侯澁澤男爵其他諸名士指導日本一の雄辯雜誌投稿歡迎何人も氣軽に一讀せよ上達せしむる雜誌月刊毎月十日發行◎一ケ月廿錢三ケ月六十錢半ケ年一圓十五錢一ケ年二圓◎申込は振替東京三四九五◎東京市赤坂區... 青年通信社



開店披露割引

製品製造　大阪　名古屋　合名會社　岡部鑄造所　（希望者ハ至急照會アレ）

法人登記

洪川金融組合登記事項中目的ヲ左ノ通リ變更ス
一、組合員ニ對シ其經濟ノ發達ニ必要ナル資金ヲ貸付スルコト
二、組合員ノ爲ニ預リ金ヲ爲スコト
三、組合員ノ爲ニ產業上必要ナル物ヲ買入又ハ組合員ノ委託ニ依リ其ノ生產物ヲ販賣スルコト
四、倉庫業ヲ營ミ組合員ノ生產物ヲ保管シ之ニ對シ倉荷證券ヲ發行スルコト
五、組合員ニ非ザル者ノ預リ金ヲ爲スコト
六、朝鮮殖產銀行ノ業務ノ代理ヲ爲シ又ハ其ノ媒介ヲ爲スコト
七、地方金融組合ノ調查ニ關シ朝鮮總督ノ命令アリタル業務ヲ營ムコト
右大正七年拾貳月拾參日登記
京城地方法院洪川出張所

法人登記

平昌金融組合登記事項中目的ヲ左ノ通リ變更ス
一、組合員ニ對シ其經濟ノ發達ニ必要ナル資金ヲ貸付スルコト
二、組合員ノ爲ニ預リ金ヲ爲スコト
三、組合員ノ爲ニ產業上必要ナル物ヲ買入又ハ組合員ノ委託ニ依リ其ノ生產物ヲ販賣スルコト
四、倉庫業ヲ營ミ組合員ノ生產物ヲ保管シ之ニ對シ倉荷證券ヲ發行スルコト
五、組合員ニ非ザル者ノ預リ金ヲ爲スコト
六、朝鮮殖產銀行ノ業務ノ代理ヲ爲シ又ハ其ノ媒介ヲ爲スコト
七、地方金融組合ノ調查ニ關シ朝鮮總督ノ命令アリタル業務ヲ營ムコト
右大正七年拾貳月拾壹日登記
京城地方法院平昌出張所

昨日朝刊掲載の歲暮大賣出し福引景品左記の通り訂正仕り候間此段謹告仕り候也
特等　勸業債券四拾圓　參本
壹等　勸業債券貳拾圓又は蓄音器一挺　壹本
貳等　勸業債券拾圓又は鏡臺　五本
參等　勸業債券壹圓(?)　拾本
以下拾等迄空籤なし
大正七年十二月十八日
京城本町一丁目　平井動資堂時計店　電話二〇一番　振替京城二〇六一番

彩らしき西洋菓子　裕乃実ドロップス

新年號出でたり大々附錄つき美麗高尚奇拔日本一

日本少年

勇壯第一
新年大附錄　少年進軍雙六　面白い勇壯な奇拔な　有本芳水案　中野修二畫
◆(仙臺二中)雪中遭難記(學生蓮田)◆遼陽城頭旗上(原大將)◆蠻人征伐(滿口貞夫)◆弟よ(有本芳水)◆(歷史小說)山中鹿之助(平井晚村)◆敵艦燒く凸鏡(笑作坤士)◆動物會議(和田)◆間拔ごっこ(松山思水)◆(探偵小說)地下宮殿…(永代靜雄)◆四十萬年の猿(横山坤士)◆谷間の笛(吉田絃二郎)◆雪ぞら(川路柳虹)
懸賞附新附錄　雪の彈丸は誰が投げた?　四人の少年が兵隊に向つて雪の彈丸を投げた、誰が投げたのか
定價二十錢　實業之日本社

少女の友

優美第一
新年大附錄　友の子の空想旅行雙六　奇想天外愉快絕倫　野水翠案　川端龍子畫
◆(長篇小說)雛菊堤のお豊…(坪內士行)◆溫き親の愛(下田女史)◆(口語詩)おやつの效果…(星野水裏)◆(芝居繪)鶴喜代君こ千松…◆犬の探偵(森下雨村)◆(少女小說)寂しい別れ(濱田靑花)◆(少女小說)一人の姉上…◆歐洲戰の名婦人◆(民謠)丹波のお猿(叶九堂)
新案大附錄　大評判張交屏風　彩色美麗意匠斬新
定價二十錢　實業之日本社

幼年の友

愉快第一
新年大附錄　オハジキ戰遊戲　男は兵隊になり女は看護婦になりおはじき戰ひ負傷者を助ける
◇繪は美しいお伽噺も面白い『オハジキ遊戲』こお伽『白犬』を御覽
△日本一の幼年繪雜誌は此『幼年の友』です▽
五段變り繪　飛行機世界廻り　五段變りをクルく返へすこ飛行機で世界一周が出來る　子供大喜び
定價十八錢　實業之日本社

▽冬物陶器品揃△
御買上金一圓每ニ景品券進呈
陶磁器類
建築用品
京城本町一丁目
(肥)陶榮商店
電話長三二二番　振替京城三二二番

…近に迫り殊に猛烈こなりコルチャックに支援を與へつゝある第三國ありこ稱し極力セ將軍を追窮中なる…の態度を採りつゝ…せるに因るものにして現在の貨車停滯は固之を咎めつゝある一味の中より再びイルクーツク市に引返し…後日加州內に貨車の停滯甚だしく各驛各運線共に貨車を以て…棄せる結果に外ならずこ稱せらる…

◇米大統領成功せん
井上侯の講和問題觀測

華盛頓來電=東伏見宮殿下隨員井上侯は講和問題に關し言明して曰く今回の講和會議に於てウイルソン大統領は恐らく成功を遂らすべし蓋し英國の重なる政治家は世界將來の根本的原則を決定する爲めウイルソン氏と非公式に討議せんことを熱望しつゝあればなりと(東京特電)

◇各代表ウ氏利用意圖

巴里に在る各代表者は何れも自己の利益の爲めウイルソン氏を利用せんとしつゝあれど果してウ氏が利用さるゝや否や疑問とされつゝあり一般に信ぜらるゝ所に據ればウ氏は時を移さず國際聯盟問題を提議す可く該問題解決の結果に基き講和問題を論議せん心算なりと(倫敦電報)

◇獨軍隊伯林集中
議事堂過激派に占領さる

巴里來電=獨逸エベルト政府は伯林北方郊外に駐屯しつゝあるスパルタカス團を壊滅せん爲め伯林に向け頻りに軍隊を集中しつゝあり帝國議事堂は多少の流血を見たる後過激派の爲めに占領せられたりと報ぜらる伯林に於ける騷擾は依然繼續しつゝあり(東京特電)

◇セ軍需品禁輸令撤廢

セミヨノフ軍々需品禁輸の原因はセ將軍が齊多に於て全露政府行軍需品を抑留しホルワット將軍麾下のフセウオロジユスキ大佐を逮捕したるが動機と爲りしものにて其後我軍の斡旋に因りセ軍が逮捕のフ大佐を解放し且つ抑留軍需品の解放を爲せしより解決しセ軍々需品禁輸令撤せられ十八日より從前の如く輸送復舊せしより一時悲境に陷りし邦人商人は茲に愁眉を開くに至れり(長春特電)

◇議和會議一月か

南北議和會議地は尚決定せず會議は明年一月半ば頃なる可し(北京特電)

◇關稅委員會終了

上海に於ける關稅改正委員會は既に討議終了し廿日最後の會議を開くべしと(北京特電)

◇支那關稅條約調印延期

支那關稅條約は來る二十日頃調印の筈なりしが事故ありて二十三日に延期して調印後一箇月後に於て實施すべし(東京特電)

◇張巡閲使へ警告
赤塚領事をして=張氏の諒解

東三省巡閲使張作霖氏の中央支那政局に於ける行動は往々大勢と逆行する嫌ひ無きに非ず大局の爲め又同氏の爲め遺憾の點無きに非ざるを以て我政府は赤塚奉天總領事をして好意的警告を爲さしめたり張氏は右我政府の意の在る所を思ひ深き諒解を得たりと(東京特電)

◇駐支蘭公使歸國

豫て支那政府より召還を迫り居りし駐支和蘭公使は十五日北京出發上海より歸國せり(北京特電)

◇駐支英公使歸國

駐支英國公使ジョルダン氏は來年早々賜暇歸國の筈なるが其理由及び再び歸任するや否や不明なり(北京特電)

◇總督出發期

長谷川總督は廿二日午前八時半東京驛發歸鮮の途に就く可し(東京特電)

◇小幡總長訪問

小幡駐支公使は十六日午前十時上原參謀總長を訪問し何事か協議する所ありたり(東京特電延着)

◇小幡公使出發

小幡駐支公使は十七日午前八時半東京驛發赴任の途に就けり(東京特電延着)

◇歐洲航路運賃引下決定

郵船會社の歐洲航路現行運賃は口物六百志雜貨五百志なるが休戰以來出貨漸減の爲め明年一月以降口物四百志雜貨三百志に引下ぐることに決定各荷主に通告したり(東京特電)

◇吉會借款調印

吉會鐵道借款は本年中調印不可能なりと(北京特電)

東京現株中値

十七日

東株	二六〇、〇〇
新東	一九三、〇〇
商船	一九八、〇〇
同新	一四三、〇〇
郵船	二〇二、〇〇
同新	一〇四、五〇
鐘紡	二六六、〇〇
同新	[illegible]
郵船	[illegible]
同新	一〇五、三〇
鐘紡	二四七、九〇
同新	二三八、二〇
東紡	一八四、七〇
新紡	一四三、[illegible]

下關期米特電

十七日後場

	寄付	當限	中限	先限
	三九、四〇		三七、六〇	三七、二八

大阪期米

十七日前場 寄付 三七、三三

大阪株式特電

十七日前場

高値	三七五、一
安値	三七〇、四〇
止め	三七〇、四七

同新	一三四、二〇
日本郵船	一〇二、七〇
同新	一〇五、五〇

◇明年監獄費計上

司法省明年度豫算に於て昨年度よりの繼續事業たる幼年監獄(名古屋、松本、岩國及び米子の四箇所)(年割額百五十一萬圓)及び改築監獄費(宮城(三萬圓)宮崎(五萬圓)其他五箇所)を計上せりと(東京特電)

◇總督歸任期

長谷川總督は大演習陪觀の爲め內地に赴ける以來東京に滯在中なるが二十五日頃歸任の豫定なりと

◇京城金融狀況

京城商業會議所の調査に據る客月中當地金融狀況を聞くに米穀出廻り期の遲延と綿絲布類の仕入手控へとに依り此等方面に對する資金の需要を喚起せず尚ほ內地に於ける金融業者は最近講和接近に依れる財界の動搖に對し警戒頗る嚴重を極め之れが爲め當地金融市場も之の影響を蒙り目先閑散の狀態にて越月したるも今後は歲末を控へ居ることゝて資金の移動相當繁忙を來すべし因に當地組合銀行は當月一日より一般に預金利率を引上げ貸出利率もこに伴ない二厘方を高めたりと今市內各銀行の殘高を見るに預金四千三百六十二萬九千九百四十五圓貸出三千七百三萬八千三百五十五圓にして之を前月に比すれば預金に於ては六十五萬四千五百二十一圓を減少し貸出に於て三百九十八萬六千八十九圓を增加せり(但し貸出增加額は當地市場より米豆貸出資金として地方に廻金せられたるもの多き模樣なれば貸出增加の割合には當市場との關係少し)而して更に之を前年同期に比較する時は預金に於て一千五百八萬六千四百二十三圓貸出に於て九百五十二萬四千五百三十六圓を各々增進せりと

◇天洋丸より
=無線電信=

連日好日和にて海上船に船醉者も全く絕ゆ我講和委員一行は事務に忙殺されつゝあり、牧野男は其重大なる任務の上に立つて國民の期待に副ふ可く重要問題に就き思考しつゝあり(東京特電)

◎一億二千萬圓
年末鮮銀券の豫想

十二月八日より十四日に至る一週間の鮮銀券發行平均高は一億百十六萬九千六百圓にして週末の發行高は一億百三十三萬七千圓となり同日の制限外發行高は百二十萬二千三百七十八圓を示せり

▲橫山局長談 十三日より制限外發行を開始したるが鮮滿兩地に於ける廻穀の激增と年末決濟資金の急需とは下旬の最盛季に至り一億二千萬圓を超過すべき見込みに付其の心組にて準備をなし居れり

◎北滿殖產計畫
創立事務所を京城に設置

京城商業會議所にては既記の如く北滿洲殖產株式會社設立の件に關し種々斡旋する所あり目下京城側よりの發起人勸誘中なるが十七日之れが創立委員長たる吉林省寧古塔城借款株式公司總辦佐藤善之氏よりの通報に據れば其後各地方有志者の同答に依り之れが設立は

▲頗る有望 なる前兆を認むるに至れり即ち各地より寄せられたる希望を綜合すれば第一資本總額を百五十萬圓に確定すること之れが理由として將來新設せらるべき吉會鐵道を目標とし之れに對應すべく地方の殖產を發展せんと欲せば少くとも前額以上の資力を要す就中當該地方は殖產事業も有望にして此際邦人の率先して之れに當るの要あるが爲めなりとなし第二事業勢力範圍は將來吉會鐵道の開通を豫期し朝鮮北境對岸

▲企業當事者 及び發起人同意者並に各地方賛成者一般の意見は恐く吉會鐵道を目標とし北滿北鮮を統一的經濟圈內に結束し吉林寧古塔間を南滿線と對峙せしめ清津港をして大連港に匹敵せしめんとする而も時代の要求に應ずる熱誠なる希望に出たるものなれば企業者の決して欺かざる言明なり愈々進んで茲に歸着するに至らば本創立會社の基礎を朝鮮に置くの至當なるは何人と雖も是認せる所なるべし乃ち企業發起者及び既に加はりたる發起連協議の結果創立事務所を

▲京城に設置 する事に決定したりと因に創立委員長佐藤善之氏は之れが協議及び應援を乞ふ爲め本月九日吉林省寧古塔を發し同地に向ひたりと

◎東北方運春

方面に亘る線を北方に對し吵くとも東清鐵道橫斷線迄引出すことを要すと做し第三本店位置の撰定に關しては多數賛成者の意見として本店の位置を第一吉林城第二哈爾賓第三寧古塔第四局子街の順序とせるも企業者の原案は將來吉會線鐵道の稍や中央點に位し且つ鐵道經濟上の目的上其の附近地方にて殖產事業最も有望なる寧古塔を準備地と設立し當分本店は此地に位置せんとすと爲せるものなり之れを要するに

◇黑鉛作業休止

西鮮方面に於ける鱗狀黑鉛は米國輸入禁止と昨年來の生產過剩の結果市價激落然も內地需要向買ひ進まざるため近來殆んど荷動きなく加ふるに最近結氷期に入り採掘意の用口の外作業を全然休止し居れり

◇宇都宮軍司令官

宇都宮太郞中將は古城副官同十八日午前九時十分龍山驛着列車にて歸任す

◎兒島總長歸期

目下全羅南北兩道管內巡檢中の兒島警務總長は十八日午後南大門驛着列車にて歸任す可し

◎棉作第二期計畫(三)
二十五萬町步を擴張し二億五千萬斤の生產を得んとす

▲栽培改良を促し反當收量の增加を計る事、朝鮮に於ける棉花は從來の世習に拘る粗放的栽培を行ふもの多く從つて其反當收量少く大正六年の現在平均反當り收量は陸地棉に在りては八十五斤在來棉に在りては五十三斤に過ぎず而して將來その種子施肥及び栽培の改善を奬勵し反當り收量の增加を計り今後十年を期し陸地棉に在りては最適地に於ては百二十斤其の他の地方に在りては九十斤乃至百斤平均反當り收量を在來棉は最適地に於ては百斤其の他の地に於ては九十斤平均反當り收量七十五斤に達せしめんとす

▲種子の更新を行ひ棉花の退化を防止する事、陸地棉種子を朝鮮に始めて輸入してより十四年の星霜を經たるを以て其の種子能く朝鮮の風土に馴化し採種保存當を得たるものは益々適良なる種子となるべき理なりと雖も栽培法尚幼稚なる農家に栽培採種せられたるもの綿業者が自己の採算上より優良棉と劣等棉とを混じて繰綿したる爲め種子退化したるもの多く生產上の不利益あるを以て將來は面(郡)の生產種子を以て一般農家の產せる退化種子と交換せしめんとす而して種子の更新は七年毎に之を行ふ計畫とす

▼第二期計畫完了の際に於ける生產見込

本計畫に基づく棉作擴張栽培法の改良を奬勵せば今後十箇年に於て陸地棉實棉一億九千八百七十萬斤其の繰綿六千五百五十七萬斤在來棉五千八百八十萬斤其の繰綿一千四百七十萬斤計實棉二億五千七百五十万斤其の繰綿八千二十七万一千斤を生產し得べき見込なり

▼奬勵施設

第一期擴張計畫は地方當局者の努力と當業者の近年間に於ける棉價の好況とに依り相當の成績を擧ぐるを得たりと雖も元來朝鮮に於ける棉作擴張には既述の如く諸種の困難なる事情あるを以て今後第二期計畫の確實なる成績を擧ぐる爲めに現在の奬勵施設の規模を充實し少くとも左記の方法に依り極力奬勵を行ふの必要あり殊に棉花の價格下落する場合には更に施設の擴張を要すべし即ち(一)道技術員の配置は第二期計畫に基き棉作の奬勵を行ふべき各道には其必要に應じ年を追ふて棉作指導奬勵に從事せしむべき道技手を增配せんとす(二)郡技術員給及旅費を補助し農民に對し指導奬勵を爲さしめんとするも該費用は地方費の支出困難なりと認むるに依り之れが所要の經費據分を國庫より支辨せんとす(三)棉作組合の設立及組合費補助は左記の事項を實行せしめ官廳の奬勵に相呼應せしめんとす

▲棉作に要する種子の共同採種及種子の保存▲棉作改良の指導▲開墾及地目變換土地改良の指導奬勵▲棉花の共同販賣▲棉作模範圃の設置▲種子更新計畫に基く郡面採種圃の設置及採種指導監督▲肥料農具其他必要品の共同購入斡旋▲棉作麥の適種子の交換配付の斡旋▲品評會講話會の開催

◇鮮銀總裁歸期

東上中の美濃部鮮銀總裁は臨時株主總會終了せしに付近く歸鮮の途に就く筈なるが多分十七日朝東上せし鈴木度支部長官と會見したる上なる可しと此事に付廿二三日頃となるらん

◎京畿桑苗需給

目下朝鮮に於ける桑苗主產地は京畿道を以て最とし驪州、楊平、加平、永登浦、安養等に於て盛に之れが栽培を行ひつゝあるが本年の生產高は接木一千五百四十萬本實生苗六千九百六十萬本にして其の價格約三十萬圓に達せり而して需要地は全南北道慶尙南北道忠淸南北道黃海道江原道平安南北道咸鏡南北道にて京畿道は本年五百萬本を植付け他は全部各道に需要されて猶供給力不足の憾ありたるが耕作者の實收は一反步に付約百圓內外なりと

鑛業登錄

▲鑛業權消滅

京畿道楊平郡青雲面	廢業
全羅北道淳昌郡□城面	同
全羅南道靈巖郡靈巖面	同
慶北郡城面	同
慶尙南道統營郡河淸面	同
平安北道龜城郡五鳳面	同
同定州郡葛山面	同
江原道平康郡楡津面	同
京畿道華那郡仙源面	同
忠淸北道堤川郡錦城面	同
丹陽郡赤城面	同
同堤川郡水下面	同
慶尙南道晋州郡美川面	同
平安南道順川郡化面	同
咸興郡三德面	同
平安北道熙川郡西面	同

▲共同業務者脫退

平安南道順□郡□□面 金常部任退脫

吊慰及奬學資醵金
故鈴木校長遺族

龍山元町小學校長鈴木志津衛氏が同校の出火に關し御眞影を安全の地に奉遷せんとし猛火を踏みて奉安室前に進み拜跪したるまゝ壯烈の最期を遂げたるは事實に於て國民思想上に大なる教訓を貽したるものにして永く後昆に傳ふべきの事蹟なりとす而も氏には老母尚堂に在り寡妻遺孤亦其の倚る所を失ふ洵に以て痛悼に堪へず爰に下記三社は遍く江湖に向つて吊慰及び遺兒奬學資金を聚め聊か氏が在天の靈を慰せんとす庶幾くは御賛同あらんことを

一、金額に制限なし
一、期限は十二月末日を以て締切ること
一、義捐者には別に領收書を出さず三社發行の新聞紙に掲載して之に代ふ
一、特に龍山各位の爲には十八銀行支店及び出張所に取扱ひを依頼せり

大正七年十二月八日

朝鮮新聞社
京城日報社
每日申報社

人事消息

▲井戶川少將(三十九旅團長) 十七日夜入京巴城館へ
▲本多幸介氏(水原模範場長) 同上
▲大橋貞三郞氏(東京內外工務所技師) 同上
十七日夜入京天眞樓へ
▲大谷新平氏(大倉組社員) 同上
▲岡內松造氏(東京興業家) 同上
▲中尾都喜氏(東京製藥家) 同上
▲長谷川義雄氏 十七日朝退京
▲中根淳藏氏(中根商會主) 母堂病氣の爲め郷里和歌山に歸省の途十六日歸

鳥瞰錄

支那の新聞ほど好んで怪談を載せるものはないが是は朝鮮の出來事とあるから譯して一笑柄に供す▲全南順天郡に林某といふものがある金が唸るほどあつて妻の外に妾を貯へて居るが唯一つ不如意なことは子寶のないことであつた▲其の莫逆の友に金某といふのがある數十町隔たつた處に住居して居るが一日ゆくりなく尋ねて來た▲林は大に喜び鷄を殺し黍を設けて之を饗應し盛て其子寶の多いのを聞いて酒酣なるとき人を屛けて妙な相談を持掛た▲曰く君に彭の術があるさうだ今君と僕とは通家の誼みを結んだ以上何の遠慮もない譯だからどうぞ一番種を播いてくれないか▲金は固より正しい人だからそんなことは平に御免を蒙ると剣ねた▲林は如何にも殘念で溜らないから妻に吩咐たが妻も亦承知せぬ▲其所で金は非常に醉つたので林は寢室に案內する風をして妻の內房に押し入れた妻が驚いて逃げ出さうとするのを外から鍵をかけて了つた▲時過ぎて金は醒めて見ると豆のやうな燈火が明滅して居る室內に一婦人が面壁して坐つて居るを見た▲金さては此の妙な相談のことを思ひ出し婦人の貞潔を欽賞し二句を口吟んだ▲其句は『雖有作人術、難欺心上人』といふのだ反覆諷誦して天明を待ち林が門を啓くを待て一笑して別れ去た▲其後林の妻懷妊し月滿て生れた兒の脊に墨痕ありく〜と二句が現はれてあつたと

飛行少年
新年號 新讀物 附録 松ヶ濱の孝子 … 室氣銃 … 曉天の晴雲 … 最初の旅 … 日本武士双六 … 斷崖魔境 … 死の眞只中へ … 各國代表者當募集 … 秀吉の初陣 … 俺達の血は赤い … んだ水雀 … ドンキホーテ … 神秘境 … 異人の小說 … 氏家さんの快戰 … 探務中の春 … 定價 一冊 廿二錢 … 東京日本橋 飛行少年研究會

名家 十八番揃ひ
娯樂世界新年倍大號
高田馬場駈付 … 猿丸太夫 … 春景色三人女 … 牢を道連れて … 隱岐騷動 … 木津の勘助 … 淀五郎 … 仙臺の鬼夫婦 … 對車 … 日本銀次 … 出來介出世物語 … ものゝ言ふ箱 … 今春場所の花形 … 緣結賭碁話 … 光りの底 … 迷の夢 … 出世太鼓燒 … 人形の思ひ出 … 勤王の烈婦お武 … 實說尾上伊太八 … 一儲け貳拾萬圓 … 河童の水島老人 … 小次郎と忠次の出合 … 小猿七之助 御主殿お駒 花川戶の再會 … 樋口荒木の御前試合 … 江戶捕物奇談 化銀杏 … 長編小說 吹雪の浦浪 … 保談 切支丹お銀 … 永閒 お杉殺し … 口繪寫眞 名家ぞろい … 大懸賞 … 定價四拾八錢 郵稅二錢 … 東京日本橋 娯樂世界社

日立モートル 淺沼商店
東京市京橋區木挽町五ノ三 電話新橋 … 電信略名 東京アスヌマ

品質第一
銘酒瓶詰之一大權威 全道各地之需要激增

宮內省御用品の價値は既に社會に定評あり爾今稍々類似品多し本品の商標には … の英字額印押捺せり
大阪府堺町 宅合名會社 攝津灘工場吟醸部

スワン萬年ペン
到所の文具店に目下競爭販賣中賈入の節な時最寄販賣店に御用命目錄無代進呈 大阪東區平野町一丁目 スワン大阪出張所

京城本町一丁目 大阪屋號 電話 … 振替京城 …
年末年始の御贈答品として 一番喜ばる萬年筆 御勸申候 ウオーターマン其他新直輸入品 各種澤山取揃居候

最新刊
ポケット日記 … 國家主成の時代 … 世界に於る珍しい新しく面白い … 製造業と原料計算法 … 增訂測量設計 … 佛教の新研究

綿打機械
製造 並ニ 發賣元 大邱府大和町 東屋商店 振替京城五六八〇番
縄叺稻扱機械 專賣特許 各道廳郡廳御用達

京日案內
移轉 今般業務擴張の爲め事務所を左記に移轉仕候 京城本町五丁目 … 共濟金融會
年金恩給 … 江州屋本店
砂金青金高價買入
旭炭團卸小賣 … 七中村分析所
京城旭町 … 宮崎商店
簿記係入用 … 齋藤商店
外務員招聘 … 日清生命朝鮮支店

□兩陛下御機嫌殊の外麗はし

王世子御慶典に就て

李王職次官 國分象太郎氏談

李王世子殿下と梨本宮方子女王殿下の御慶典に關する要務を帶び東上中なりし國分李王職次官は豫定の如く十七日午後九時十分南大門驛着の列車にて歸京したるが其談に曰く

兩殿下の御慶事も愈々來年一月廿五日と決定し今は早御擧式を待つのみとなつた誠に空前の御盛儀であると共に內鮮同化の上に一大刺戟を與へ國家的結合を益々鞏固にする所以で目出たきが中にも取り分目出たき事と申さねばならぬ、兩宮家の御滿悅

♣殊に世子、方子女王兩殿下の御歡び

は固よりであるが仄に漏れ承はるところに依れば畏れ多くも兩陛下に於かせられても亦殊の外御機嫌麗しく在しますと云ふ事であら、今回の御慶典に對しては全國民擧つて祝意を表し奉り東京市に於ては御擧式を俟つて一大奉祝會を開催する計畫があるし朝鮮に於ても亦全道の高等官一同から御祝品を獻上する計畫があると云ふことを聞いて居るが是等は誠に當然の話しと云ふべく斯くと御聞き遊ばしたなら兩宮家とも嘸ぞ御滿足に思召す事であらう元來此度の御慶事は故伊藤公の素志に基づくのであるが故公は王世子殿下の御傅として多年殿下を御敎育申上殿下の一等の御氣に入りであつたから此度の御喜びにつけても

♣殿下は直ぐ故公ハ事を思ひ出され

『伊藤公が在世であつたらドンナに喜ぶであらう』と沁々御述懐遊ばした程である殿下としては誠に御無理もない事で地下の藤公も晴の御盛儀に參列する事の出來ないのを如何ばかり殘念に思つて居られるだらう

▽朝鮮語の御稽古 方子女王殿下の事ども

新に妃殿下とならせらるべき方子女王殿下は是迄女子學習院中學科四年に御通學中であつたが御慶典を目前に控へて居られるので去月三十日限り御退學遊ばした氣高く御美しいことは申すも更なり御氣立も頗る御優しく且つ恐れ多き許り御聰明に渡らせられる學習院御在學中から語學に趣味を持たせられ佛蘭西語は本寄の佛蘭西人も舌を卷く程御堪能であるがいよ／＼王世子殿下と御結婚遊ばされることゝなり遲かれ早かれ御渡鮮の上は王、同妃、李太王各殿下と御對面になるのでその時の用意にと最近は又朝鮮語の御稽古に御餘念がないとは漏れ承はるだに感激に堪へぬ王世子殿下の御調度も姫宮殿下の御調度も最う全部調製濟みであるがこの中姫宮殿下の分は大小合せて九十荷にも餘る大層な御調度なので昨年邊から夫々四方の商人へ御下命になつた御模樣である去十一日には王世子殿下が姫宮殿下を御訪問になり雪の一夜を晴れやかな御睦事に打ち興ぜられたが是は下々の申す御見合と思へば間違ひはない(以下夕刊)

□平和のクリスマスが來るのです……

年末賣り出しの店頭裝飾に異彩を添へて居るのはクリスマス、デコレーションである。三越呉服店樓上の陳列や明治屋店頭の裝飾を覗いた者は誰でも微笑を禁じ得ないほど可愛らしい玩具や綺麗な裝飾品が列べられてあるのに氣付くであらう。可笑しな恰好をしたキユーピー、頭を叩けばクー／＼と泣く小犬、それからサーベルや繪本などをゴッチャに投り込んだ網袋や、雪景色の家を背景としてプレセントの袋を擔いだサンタクロースの叔父さんの人形など何れを見ても氣持ちがよく坊ちやん孃ちやん達の買占慾を唆るのも御尤もである。三越呉服店の談に依れば『京城は割合から云つて東京などよりも歐米人が多く在住し多數の敎會と信者とを有つて居るから例年クリスマスの景氣は非常に旺んである。而も本年は世界戰亂ハ終熄、平和來のクリスマスであるから贈答品や裝飾品等の賣行きは例年よりもずつと揚れである。賣り物の玩具も二三十錢から二三圓迄が普通であるが本年は贅澤な物が歡迎されて居る』兎に角クリスマスも餘すところ一週日の後に迫つて居る。愈當日となれば各敎會や信者の家庭には嘸華やかなクリスマスが催されることであらう。(寫眞は明治屋の裝飾)

○少年犯の劇增は

徹底的解決を要する問題

◇少年監獄は出來相だが少年裁判が伴なはない◇

少年犯罪者の總數四千七百名

別項二所裁幼年監獄設置に關して某司獄官は語る『肉體に於ても精神に於ても向上發展の道程に在る少年が恐るべき犯罪に走ると言ふ事は誠に寒心すべき事柄である此問題は我々司獄官のみの問題でなく政治道德全般に至る重要なる問題である今日の如く少年犯罪者が多くなつて來ると法律も監獄も獨立したものにしなければならぬ

△監獄の方 は今日に於ては三種に分てある、第一は少年犯罪者のみを收容する特設少年監で川越、小田原、伊勢の山田、淡路の洲本、周防の岩國に在るのがそれである、此特設監は總ての設備を少年的にして監獄內に尋常小學程度の學科と補修科とが置いてあつて、獄內で義務敎育程度の敎育を施すことになつて居る監房の壁は種々の色分にして學問素行の優劣に依つて色の異なる監房に入ることになつて居るので在監少年も向上心を起し勉强して名譽ある色の監房へ

△移らん事 を努めて居る その外少年を善い方へ導く種々の設備が設けてある、第二は普通の監獄の內部の一區劃を少年監式に改めて、特設監程完全ではないが總ての設備を少年的にしたので巣鴨、函館、森岡、福岡の各監獄中に在るのがそれである、第三は普通の監獄內の一區劃に何等少年的設備なしに少年を收容するので、前記各監獄以外の監獄に於て少年を收容して居るのがそれである此方式は追々改めねばならぬと思ふて居る、監獄の方は恁うして少年を大人と區別して扱ふ方針に

△進みつゝ あるが、法律と裁判の方がこれと並行しないのは頗る遺憾なことである、今日の樣に少年犯罪者が多くなつて來ると少年にのみ適用なる少年刑法と少年のみを裁判する少年裁判所とを作らねば少年犯罪者を言ふものが出來ない、少年時代に惡事を働いた者を終生暗黑面の人間にして了うと言ふことは國家存立の上に於て頗る不得策なことである、少年犯罪者をして善導するには少年刑法、少年裁判所、少年監獄の

△三ツの物 が備はらなければ目的を達する事が出來ない』因に少年犯罪者の總數は最近の調に依ると四千七百三十六人で十八歲以上二十歲以下の犯人が男二千五百八十一人、女百三十三人、十四歲以上十八歲以下の犯人が男千八百九十三人、女百二十九人である

○宙返の美人リ孃

來朝の女飛行家

桑港特電報道の米國女流飛行家リユースロー孃の來朝に就き撕引弓人氏は曰く『リユースロー孃は今年確か二十七歲で市俄古生れの美人で其技術は男子をも凌ぐ程鮮かである孃は米國最初の長距離飛行家で一昨年の暮れ九百五十哩を飛んだこと、五千呎の高空で二十九回の宙返りをした事は屢々新聞に報道されて周知のことである(東京)

年末雜觀(一)

人間の僥倖心に附込んで何處の館でも景品附大賣出しを始めた吾こそ一等の籤なりと思いて買つた品物の價より高價なものを當てんと神を念じて引いた人は大底は空籤マッチ一箱、楽籤一枚でお別れだが平氣で引いた人は反つて佳い品を當てるちよい／＼此の『勝と思ふべからず負けずと思ふなり』とかいふ戒めがある、これだく心得てけば一等當籤疑ひなし何と試みる奥樣がたはありませんか(茄)

○郵便局の臨時雇として休暇中の中學生を……

◇東京京橋局で 東京京橋郵便局にては年賀郵便受付開始と共に郵便物の輻輳を慮り給ふ冬期休暇中の中學生を

◇臨時事務員 として明年一月七日迄雇入るゝ事に決したるが右に就き新藤同局長は曰く『學生の休暇を利用して使ふと云ふ事は私が芝局在勤時代嘗て常備の生徒を使つた事があつて非常に眞面目でもあり敏活でもあるので今度又々實行する事としたので既に芝中學、大倉商業學校に各十名宛、攻玉舍中學に十五名を賴んだ學生は學資の一端にしようと云ふ樣な

◇眞摯な者を 選んで昔つたので此二十日から廿五日迄は何れも學校があるから午後四時以後八時迄として見習給五十錢廿六日から七日迄は日給八十錢宛を支給するのだから彼是二十圓にはなる、集配人も不足なので一般に廣告して募集中だが日給一圓四十錢を支給するといふのに一人も來ない、已むなく是れも漸く郵便物の輻輳する廿六日から

◇恰度休みに なる滿都の工廠其他の諸官省から職工を賴み入むと思ふて補充をつけたが集まる人は當局許りでなく日本橋局等でも不足で弱り切つて居る』

○戰敗記念碑を

首府に建て報復を念ふ秘露國民

智利と秘露は三十年前から不倶戴天の間柄だ

智利は兵八萬 秘露は三萬＝南米歸客談

▽東洋汽船 南米航路紀洋丸(一七、二〇〇噸)は智利國バルパライソ港より船客三百五十、貨物硝石九千二百五十四噸を積載して、三日午後二時橫濱に入港せり、船客中に太平洋貿易會社取締役鈴伊新三郎氏在り曰く『本年一月南米へ赴き各地を視察した、智利と秘露との

▽國交斷絶は 歸途ロースアンゼルスで聞いたが、其原因は三十年前秘露が智利と戰ひて敗れタクナ、アリカの二州を取られた時に發してゐる、秘露國民は首府リマに戰敗記念碑を建て、三歲の童子に至る迄、報復心を持つてゐる程である、僞に兩國は絕えず紛爭し亞爾然丁國の仲裁で、兩州內居住民の投票に依り、其主權國を決定する事となつてゐたが、併し智利は兩州を返還する考へが無く盛んに自國民を移住せしめたので今では智利人が多くなつた、一方智利には常備兵八萬と軍艦數隻あるが、秘露には

▽常備兵三萬 軍艦二隻しか無い、秘露は隣國ボリビヤと親善を圖つて徐ろに時を待てゐた、そして最近秘露はボリビヤ、亞爾然丁と合して、南米橫斷鐵道を計畫し、目下大工事中であるが、地勢上此鐵道が智利に餘り利益を及ぼさないので此點にも多少惡感情を抱いてゐる其上智利國民は親獨派、秘露國民は親佛派である事も原因で、それに秘露は來年八月大統領の改選であるから、或は黨略上色々な事情もあるだらうと思ふ』(と橫濱)

○死體七を遺棄して……

山東の海賊後報

夕刊既報勞山灣の海賊は更に十六日我討伐隊と靑島附近にて衝突せり賊は船中にモウゼル銃四ブロウニング六死體七を遺棄して上陸逃走せり我驅逐隊は目下北方に追擊中なり(大連特電)

◎美術研究會

十五日京城美術研究會例會は大門倶樂部に開催され[illegible]當日の出陳は佛に關する物に觸れ込にて朝鮮、支那、印度及び[illegible]の方面に亘れる佛畫、佛像、佛具等の出品あり就中大倉商山、田頭[illegible]嶽經、河原、田頭、日比宗俊三氏の新羅期に[illegible]鮎貝房之進[illegible]氏及び横山[illegible]三氏の新佛も[illegible]之進[illegible]の朝鮮書道に關する講演ありて法帳と對照して[illegible]極めて有益なる研究發表ありたり

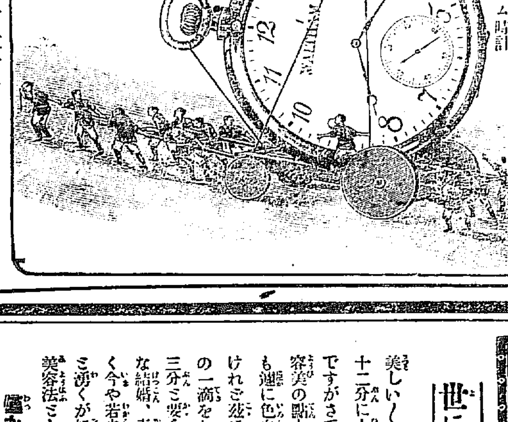
故鈴木伶長吊慰及獎學資金寄贈芳名

第十一回

一金參圓 御成町七六 豐田四郎
一金壹圓五拾錢 鍾路小學校生徒 逸見國博
金壹圓五拾錢 同 逸見國武
金壹圓 虎ノ門記念京城幼稚園 菱垣猛夫
金壹圓 黃金町三丁目 吉田重治郎
金五圓 元町鐵道社宅 伊藤三郎
金參圓 春川公立農業學校 職員一同
金五圓 南大門通五丁目 水野商會
金壹圓 元南大門小學校生徒 播本富子
金壹圓 明治町 播本秋一
金壹圓 同 播本壽一
金貳圓 龍山中學校生徒 江口虎次郎
金貳圓 仁川花町 鈴木伍三郎
金拾圓 京城憲兵分隊 職員一同
金五圓 仁川海岸町 阪倉伊兵衞
金五圓 仁川中町 淺野太三郎
金拾圓 永原 奧田貞次郎
金參圓 九州小倉市 田中武八
金貳圓 龍山 禿山人
金參圓 淸雲洞 津田一雄
金拾圓 京城中學校 職員一同
金參拾圓 中樞院 岩谷武市
金壹圓 同 荒浪平治郎
金壹圓 同 渡邊業志
金壹圓 同 米內山震作
金壹圓 同 稻垣末治
金五拾錢 同 萩山秀雄
金壹圓 同 瀨野馬熊
金壹圓 同 菅野銀八
金壹圓五拾錢 同 杉本正介
金五拾錢 同 羽生政之助
金五拾錢 同 李晩奎
金壹圓 同 朴齊熏
金貳圓 同 小坂部潔
金參圓 同 有賀啓太郎
金拾圓 龍山漢江通一 白坂千代子
金貳拾圓 元町學校生徒 本町警察署 有志一同
金拾圓 明治町二丁目 大塚幸太郎
金參圓 永登浦 大塚宗三郎
金拾五圓 京城高女三年生 白田鶴代
金參圓 滿鐵社宅 唐澤クニ
金壹圓 龍山 皐月嘉麿
金壹圓 同 中村マツエ
金壹圓 同 中村コト
金壹圓 同 中村直
金貳圓 同 中村慶藏

小計金百八拾八圓也
累計金貳千六百四拾九圓四拾錢五厘也

歲暮大割引賣出し



指時正確器械堅牢
米國ウオルサム時計
貴下ノ所持セラルル時計ハ正確ニシテ堅牢ナリヤ此問題ハ米國ウオルサム時計ニヨリテ直ニ解決セラルルベシ
京城本町二丁目 田中兄弟時計商會 電話二五七番 振替京城四三七八番

ハレー萬年筆
敏活正確を尚ぶ事務家の必携品
京城本町 熊平文店 電話六四番 振替口座京城三二三五番

新年用 贈答の第一品
香銘 藤の尾 筆銘 萬葉 墨銘 養老
香筆墨三種組合桐箱入 壹圓 內地送料八錢
包紙ハ鐵齋、栖鳳、廬舟、三諧伯ノ靈筆ナリ
熊谷鳩居堂 京都寺町 振替大阪六三八

▽金壹圓より何程にても求めに應じ極めて體裁よく謹進
▽東京、釜山、大連、旅順、鐵嶺の本支店及滿鮮各地書店間共通
▽遠隔地への歲暮年玉等の御贈答は當店の商品券に限る
京城本町一丁目(電話六八四番 二〇八六番) 振替二五七三番 大阪屋號書店
諸官廳會社商店の賞與品に適好

新時代に伴ふ御贈答は商品券に限る
●高尚第一!! ●經濟第一!!
●重寶第一!! ●便利第一!!

移轉廣告
今回左記へ土地家屋買入移轉仕候に付此段廣告候也
移轉先 京城黃金町貳丁目八拾八番地
日華生命保險會社朝鮮支部

歲末年始の贈答品は
贈るに體裁よく受て實用萬人向で吃度喜ばれる本品を御奬め致し升
人蔘に優る強壯劑
淫羊藿エキス
通稱 三枝九葉草エキス
二十五入 壹圓 三十五入 壹圓五拾錢 四十五入 壹圓九拾錢 五十五入 貳圓參拾錢
朝鮮京城府 合資會社 京城日報社代理部 電話六千九番構內十八番 振替京城三〇〇番(略號ク)

先生の許した女學生の唯一美容法は…
純白美乳
世にも優れた一滴の効果!
美しい／＼と申しても學生の間は何んなお孃樣でも十二分に人を魅するといふ譯には參りかねますものですがさて卒業期が近づくに伴れて氣になるのは外容美の點――併し人間の皮膚は如何に急に焦慮つても遽に色白の小町娘となることは出來ません、ですけれど茲にタツタ一つ日本に初めて出來た純白美乳の一滴をお試みになれば何んな性來の色黑の方でも三分と要らぬうちに生地からの白色美人となり幸福な結婚、幸福な家庭の人となられた方が實例太だ多く今や若夫人、令孃間に純白美乳でなければならぬと湧くが如き高評、女學校の先生方も女學生の唯一美容法として純白美乳を激賞してゐらつしやいます
僅か一瓶で美人となる
試驗はタツタ一週間!

東京期米 神戸期米 仁川期米 (相場表)

母と子 (五十五)

北島春石作　森田久畫

陷穽(二)

その時も、淡紅子は相變らず低病をつかつて寢てゐたが、やがてごたばたと激しい跫音がして、自分々の部屋へと弟や妹が逃込んだのでそれと悟つた。

最氣の好い時分は、鋭平が醉客かひや姿ぐるひに憂身をやつしても、お増は大して氣にかけず、年甲斐もなく冶込んで演劇見物に押し廻り、それで家內安全、いつでも晴々しい顏付で濟してゐたが、半年ばかり前からはから縒きで、大きな子供達の手前も憚らず、夫婦は顏さへ合せれば、いがみ合つてゐる。殊に志保子が家出したのちは、ます〳〵馬力が加へられて、寄ると觸ると犬も喰はない夫婦喧嘩の堪ね間なし。

ちつとやそつとのいがみ合ならまだしも、十八番が始まつたとばかり、見ても見ぬ振、聞いても聞かない振してゐるのだが、今夜は特に舊套を脫して曉んなる猛烈振を發揮してゐる。

その亂痴氣騷ぎを耳にしては、さすがに臆病ばかりも使つてゐられず淡紅子は寢あきた臥床の上へ起直つたが、

『いよ〳〵今夜こそは！』と思へば何となく父の顏を見るのが厭はしく何うしたものかと猶も思案顏。

そこへ鋭平が血相變へて飛込んだ。

見れば、顏にはみゝづ腫のあとが二三箇所、片袖は斷れかゝつてぶら〳〵、著物の前は開け、角帶の間からは金時計が宙にぶら下つてゐるが、それでも、紙入だけは大切さうに內懷に捻込んでゐる。

蛇が蛙を呑んだやうに、その膨れ返つた懷中にぢいつと眼をつけつゝ、淡紅子はさも〳〵驚き顏に、

『またお母さんと喧嘩を……お父さんも好い加減になさいよ。』

『發狂婆め！呆れ返つて物が言へねえ。亭主關白の位も知らねえで、俺が幾日家をあけやうと、飯さへ食はせておけば澤山だ。それを、いけ年を仕まつりやがつて、燒餅を燒くのも大槪にしやがれ。』

自分が叱られてゞもゐるかのやう、淡紅子はちよつと面喰つて、

『何うなすつたんですよ！お父さんは。』と、その顏を見あげる。

『何うも恁うも……まあ、この有樣を見てくれ。』と、鋭平は肩で大息を刻みながら『今夜こそいふ今夜こそ勘辨ならねえ！明日は早速離縁ものだ。』

『うむ俺にしろ、癇のせいで喧嘩を嗜く譯ぢやないが、あのふんぞりばかりや手が付けられねえ。』

『それはね、お母さんの好くないのは解つてるけど、お父さんだつて、あんまり褒められもしないでせう。』

『するご、お前までが阿母の肩を持つか。』

『あら！そんな事が。』と機嫌をそこねるやうに打消して『わたしはね、お父さんの味方ですよ。』

『さうだらう。』と猶も大息をついて『誰だつて俺の味方をするのが當然だ。男は閾を跨いだら七人の敵ありと言つて、他所へ出たら女狂ひをしてゐる譯ぢやあなく、商賣用なら三日や五日は家もあける……それを一々妬かれて堪まるものか。ふゝん！女房嬉くほど亭主持てもせずとは知らず、まるで狂犬でも飼つておくやうだ。』

『でも、今夜だけは堪忍なすつてね。』と、淡紅子は油斷なく眼を配りながら『とても、わたしの意見なんぞお用ひなさる筈はないけど、明日になつて氣の落着いたところで、ようくお母さんにお話しますから。』

『何有、あんな女房のかけがへならいくらでもある。』と、未だ餘憤去りやらず、鋭平はぷん〳〵憤りを立つたが、何と思つたか、急に聲を打秘めた。

『淡紅子！俺はお前に頼みがあるんだ。』

『あ！』と不審顏『何ですの？お父さん。』

『阿母にはごく內密だが、無論、その承知してくれるだらうな。』

◇勅題料理(上)

新年の新趣向

▼師走の色も漸次と濃くなつて焦燥しい氣分が此處にも彼所にも、迫つて來ました、各家庭では又什麼御料理を拵へて新春の三ケ日を飾らうかと最う樣々に工風を凝らして居ります、然し休戰の聲こそ聞いても諸物價は依然として高値を呼んで居りますから一家の主婦はなるべく安價にそして體裁の好い而も味美しいものを拵へたいと云ふのが目下の方針らしいやうです、御正月の御料理と云へば何處へ行つても大槪定まつて居りますが近年は『勅題』に因んだ御料理を出す事が大分流行して居ります

▼其處で安價で簡單で勅題『朝晴雪』に相應しい御料理を紹介する事にします先づ夫には大體左の樣な原料を必要とします

▽初の重(日の出)

吸物	蛋白質	温量
鷄肉廿匁	一、六一	六六、〇
片栗粉三匁	一、〇〇	三六、六
卵白二匁	〇	四、五
鹽一匁	〇	
味淋一匁	〇	九、四
食紅少々	〇	〇
▽同(淡雪)		
蒲鉾五匁	二、五	二、三
比良目十匁	七、四	三一、九
鹽少々	〇	〇
▽同(初笑ひ)		
蒲鉾五匁	〇、三	三、六
食紅少々	〇	〇
▽以上(出し汁)		
鰹節五匁	一四、五	六八、
醬油三匁	〇、九	六
鹽少々	〇	〇
計	四二、七	二三七、八

扨材料は以上の樣な有樣ですが愈初の『重の吸物』は朝の晴雪に因んだもので日の出は初め鷄肉を纖に添うて庖刀で肉をこそぐ打つてよく摺りそれに片栗と卵白と鷄肉のつなぎに入れ次に鹽味淋にて程好く味をつけ之を適度の太さの棒形にして竹の皮又は濡布巾で包み約廿分間位蒸しましたら取出して冷やすのです冷へましたら

▼一二三分の厚さに切り食紅を溶いた中に入れて色を著け笊に揚げ湯を掛けるのですそれを好い工合にお皿に盛つて出すのですが割合に費用もかゝらないし體裁も好しお美味いものですから酒の膳部を賑はすにも上品で好いでしやう(つゞく)

名刺　電話二七一二番　京城 太平堂　振京一三六七番

◇玩具の數々

▲クリスマスには……

▲どんな玩具がよいか

サンタクロースのお爺さんが可愛い子供達の枕元へ置いて行くクリスマスの玩具が、美しく市內の玩具やに飾られてゐます、金モールの華やかな店內を覗いて見ますと五色のストッキングが鈴の音愛らしく吊らされて、なかには坊ちやん孃ちやんの躍り上つて喜びさうな玩具のいろ〳〵が入つてゐます

◇セルロイド製 のはだが人形や頭の尖つたキユビイさん、幼いお子さんでは風車に鈴のついたのや笛、太鼓、ラッパなどの綺麗な色彩のものもありますし、勇ましい坊ちやん向きには手頃の砂いぢりのシャベルボールなどが入つてゐます。平和の鐘をかたどつた金やいろの可愛い鈴！それの入つたのはストッキングを持ち上げる度にチンチロリンと鳴る可愛らしさ、孃ちやん方のはズーツと優しいもので

◇お臺所の道具、裁縫道具、お人形さん、お茶道具などいろ〳〵ありますが、陶磁製はだん〳〵すたれて、大抵あぶなくない木製になつてゐます。ストッキングの他には縫ぐるみの白熊、犬、小馬、羊などの動物がなか〳〵歡迎されてゐます。赤い着物を着て白い鬚をたらして袋を持つたサンタクロースのお爺さんは、最新式の方法によつて、持つてゐる杖を引くと一と足づゝ前へ歩き出すやうな仕掛けになつてゐるのもあります。

◇ダンス人形 の踊つてゐる太鼓の蓋の把手をまはせば、クリスマス讚美歌を唄つて兩手をあけて踊つてゐるのもあります。樂隊の道具も一と揃ひ揃つてゐますが、小さなピアノが一尺位の大きさ可愛い音を立てゝゐるので孃ちやん方には喜ばれさうです價は大小同異で、いちばん安いのは三十五錢位から三四圓まであります

□石花

—五の日十の日分—

○　眞　傚
仕事歸りの石花岩は白くかなしく

○　阿岐良
牡蠣船の障子が張り切つてゐるなら

○　烏　堂
牡蠣船で向き合つたお前のようでなく

—一二二五—

讀者の領分

▲此の汽車旅行をして閉口するのは寒さとおらが滿鐵では此防寒のために石炭二個宛の暖爐を備へ付けてあるため乘客は爭うてその周りに蝟集して暖を取るのであるがさて自ら石炭を焚く者は一人もない何れも手拔への有樣で[illegible]して折角の暖爐も[illegible]化してしまふ事が多い、車掌は時々見廻つて[illegible]に注意してゐるさうなが職務が多いのでさう一々手が廻りかねるさうな。暖爐に蝟集する人々にお願ひします寒いのはお互ひですから危險でない限りドシ〳〵石炭を焚いて下さい(恐寒生)

▲一般に申す所米の如き銅貨拂底の折は少しく辛抱して[illegible]商店の方にても致方なき儀と思ひたし釣を取らぬが恥にあらず小錢持たぬが恥にあらず小錢持ちながら大きな銀を出す人多し此の點一步進み銅貨を出し惜しまず小錢より使つて貰ひたし

▲本年も押し迫りて年末[illegible]の時季になりましたるに例年何れの處でも上の方許り澤山取つて下の我々は本のお印許り[illegible]になるから僕等の方へも[illegible]年末賞與杯には目を呉れんでも宜しきから[illegible]

▲[illegible]一將功成り萬骨枯ると云ふ時代もあつたらしいが今は左右は參らぬ今少し此點に注意を拂はれん事を希望します(一小吏)

▲私は昨日新聞の讀者欄で[illegible]の事を讀み昨日地方の市場の附近で子供が藥瓶を落して泣いて居ると二十二三の青年が心より慰め藥を求めて送り届けて兩親の名前をきいてゐました其の床しい心に私も感じてゐましたら白神金物屋の店員さんでした(某判人官)

拾円の反物も五円で

買へると云へばナゼかと云ふ御疑ひもありましやうが當社は全部產地で織る品物大產地で五圓指の品も仲次ぎ、中央市場、問屋、吳服店と云ふ順に多數の手を經て諸氏の手に渡る時は織元原價の倍額と云ふ高價に成るのです

弊店は產地より直接販賣の創始者として弊工場特製の優秀品を主として安價に提供して居る丸登織物商會の賣品は地方の御注文に依りて判定の折柄全國各地に大好評を博して居ります本年流行界の花形たる一粒選の流行品を左記の品々何れも特價で御注文次第御送り致します

特賣　純大島紬新柄　一反十七圓
純特等本大島珍柄　一反十三圓
特製高大島紬新向　一反十一圓
二製品大島紬珍柄　一反十圓半
特等セル地珍柄　一反八圓半
最上製ル織地羽男　一反七圓半
最新式立高貴袴向　一反六圓半
コート地　九圓
珍柄銘仙男女　一反五圓八十錢
錢新二羽織　一反三圓七十錢
紗縮緬二重羽織帶地　一筋
雙緋仙男女物　一枚
羽二重　一反
其他伊勢崎足利兒帶

丸登織物商會營業部　電話二九二四番　振替東京五九八番
詳細相場表　一報次第進呈

京城龍山等各地に僞物あり御注意

百圓進呈　りん病　ばいどく
讀者に限り　定價壹圓五十錢　送料十五錢

帝國醫科大學病院
淋病藥王藥は治療劑として梅毒藥王藥は驅梅內服藥として醫藥學上最有効と確定し若し前述の證言に違ふ事を發見せる時は百圓進呈
分析料 百圓進呈

●あらゆる治療を試みても効なき患者は一度來談あれ

大阪有田 製藥所
にせ物　東京其他各地にニセ物ドラッグあり

◉にせ物と奸商
通貨でも僞造する惡奸商の世の中だから止むを得ざる譯なれど我商會品を模した看板を揭げた奸商が東京初め各地に簇出し無効の藥劑を販賣せり我商會は大阪朝日東京報知東京時事其他全國の大新聞と特約し廣告せるも何分毎日千人の中にはにせ物と知らずして買ふ人あり我商會製劑御買求の方は御注意あれ

大阪有田ドラッグ商會
京城南大門外 黃金町三丁目 ドラッグ商會
龍山練兵場前停留所ドラッグ支店
大阪三休橋 ドラッグ
京城南大門外停車場通

北風烈しきこの寒さに
風邪さへ引かねこの健康は
七大醫學博士の賞讚と證明ある
美味滋養の葡萄酒
赤玉ポートワイン
を飲むおかげ

特に斯の如き人は赤玉ポートワインを召上れ
■食慾不進の人　■貧血の人
■ヒステリーの人　■虛弱の人
■產前產後の人　■精力衰退の人
■神經衰弱の人　■病後の人
キット利目がある

スワン石鹼

平和來る！

然し強敵は何時も諸君をつけ狙つて廻る

嘗て一世の英雄ナポレオンを威壓した「冬」と云ふ強敵が突進目睫の間に逼つています、諸君は夫れに對する準備が出來てゐるであらふか？

唯一の秘訣は

諸君の皮膚を鷲毛の如く白く滑かにするスワン石鹼を不斷使用して皮膚に防禦工事を施される事です。

製造元　日本リーバー・ブラザース株式會社

かぜねつ　婦人冷込に
何よりヨクキク　中毒作用無き
守妙

(守田の妙振出し)
各藥店ニアリ　價十錢、廿五錢、五十錢
寶丹本舖　東京下谷池之端　守田治兵衛

みやた

到る處の御家庭で大好評
招味噌大賣出し
到る處の信用ある食料雜貨店にて販賣して居ります

賀化病院

京城明治町一丁目　電話二四一番
內科　小兒科
入院隨意
毎日五名を限り施療す
醫學博士 古城憲治
金澤醫學士 打田義芳

◎セ將軍壓迫

▲壓迫口實 オムスク全露の態度も刻々赤裸々となり現にセ將軍が後貝加爾州內の交通を借機[illegible]充滿さるゝに至りしはオムスク政府と密接の關係ある某有力者が擬ればイルクーツク市に在りしウ[illegible]てるもの如く一方セ將軍も亦コ[illegible]極めて公平なる態度を以て斡旋に[illegible]に至るべしとて會議地の選定に[illegible]

[illegible]府のセミヨノフ壓迫は一箇月以[illegible]鐵道を執拗に妨碍せしめ貝加爾湖以[illegible]一箇月前より浦潮方面に在りし[illegible]ルチック關係よりの壓迫頗りに增[illegible]努めコルチヤツク自身も妥協の[illegible]心中なりと

▲各國態度 其筋著情報に[illegible]オルコフ新極東總督はセ將軍を[illegible]しつゝあるに拘らず依然强硬な[illegible]あるが如くなりと云ふ從つて結局

◎金融組合移轉 從來京城南山町に[illegible]

課題及び募集規定

一募集規定 ▲用紙ははがき又は同形の用紙一枚毎に作號及び住所氏名明記の事▲一等は五十錢[illegible]